

教育委員会事務局 平成24年度 局運営方針(案)

1. 主な現状と課題

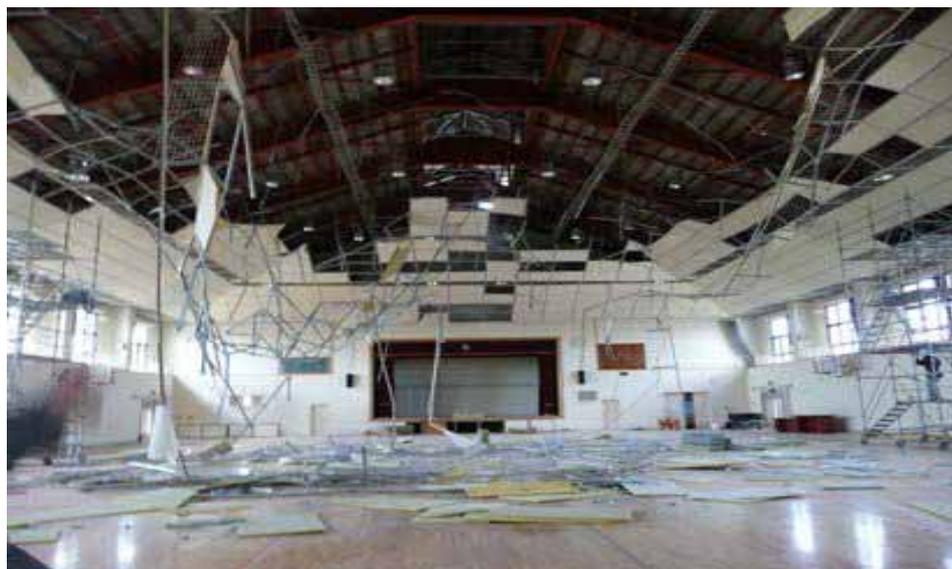
学校教育、生涯学習において、東日本大震災を契機に安全で快適に学べる教育環境整備等の施策に対する市民ニーズはこれまで以上に高まっています。

一方、都市化、核家族化、少子化など子育て環境の変化により、親の子育てに対する不安が増加したり、子どもたちの規範意識や倫理観の低下による問題行動の増加、人と人とのかかわりが希薄になり、人間関係をつくる能力や自己表現力の低下など様々な問題が生じています。

また、高齢化が進展する中、一人ひとりの多様な目的を持った学びや、そのための環境整備をしていくことが重要な課題となっています。

- (1) 避難場所となる体育館の非構造部材の耐震化及びバリアフリー化が必要です。

校舎・体育館の耐震化は平成24年度に完了しますが、引き続き、東日本大震災により、東北地方等の被災地で多くの被害があった非構造部材の耐震化を行う必要があります。特に、災害時に避難場所となる学校体育館の非構造部材の耐震化及びバリアフリー化について、早急な対応が求められています。



公立学校施設の被害学校数 6,484校

うち 非構造部材の被害

- ・天井材の被害 1,636校
- ・照明器具の被害 410校
- ・外壁の被害 968校

上記体育館の写真、被害学校数のデータについては、文部科学省ホームページより引用

(2) 自ら学び自ら考え、確かな学力を身に付けた、心身とも健やかな子どもを育てていく必要があります。

さいたま市の子どもたちは、全国学力・学習状況調査において、調査開始以来、継続して全国平均を上回る結果を得るなど着実に成果を挙げていますが、引き続き、児童生徒の確かな学力の向上を図る必要があります。現在、児童生徒の基礎学力の向上を図り、きめ細かな指導を充実するため、小・中学校に各1名ずつ少人数指導等支援員を配置しています。今後も、児童生徒一人ひとりの様々な課題に対応するため支援員を配置し、少人数指導をより一層充実する必要があります。

あわせて、子どもたちが運動への関心や自ら運動する意欲を高め、運動することの楽しさや喜びを味わい、運動を日常生活の中に取り入れられるようにしていくことで、児童生徒の体力の向上を図ることも求められています。

また、食は、「知」「徳」「体」「コミュニケーション」の基礎となることから、食に関する様々な学習・体験活動を通して、知識や技能を習得し、よりよい食生活を実践することができる人間を育む、食育の推進が求められています。

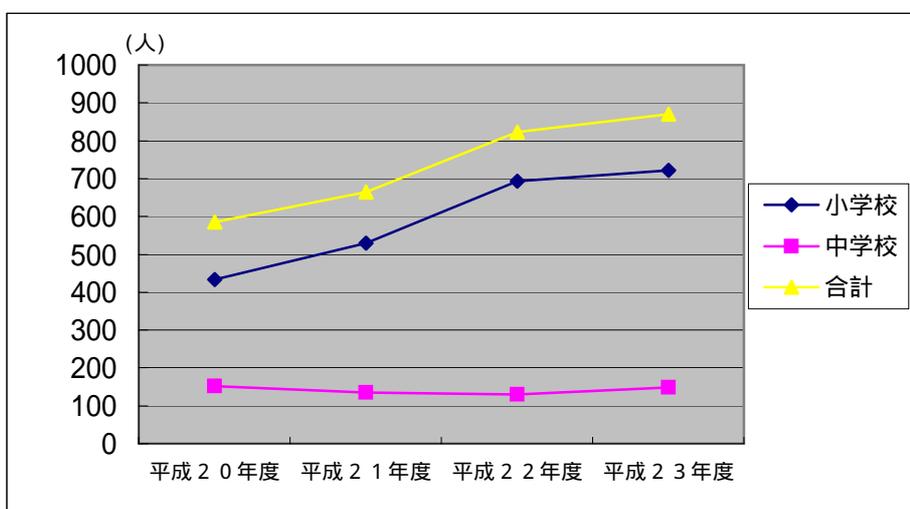
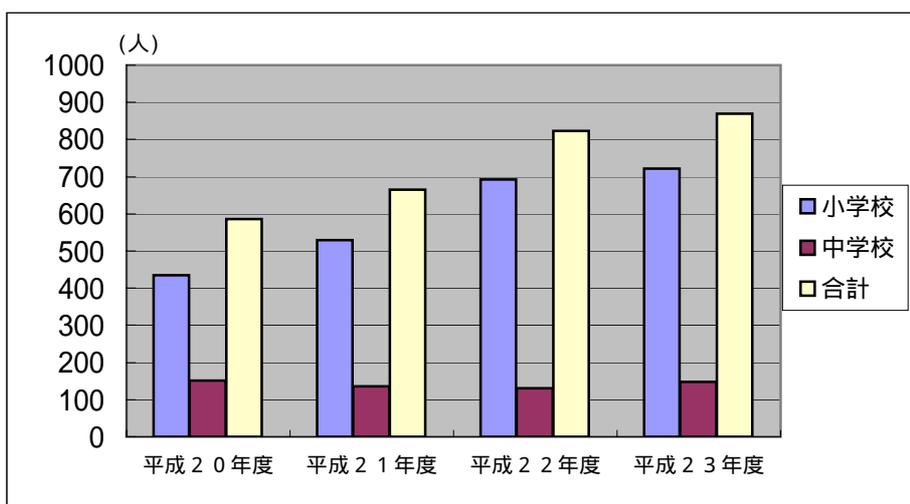
さらに、児童生徒が災害発生時における危険について理解し、正しい備えと適切な行動がとれることをねらいとする防災教育を推進することが求められています。そのため、各学校においては、学校教育活動全体を通じて、家庭や地域と連携を図りながら、児童生徒の発達段階に応じた系統的な指導を充実させることが必要です。

(3) 一人ひとりに応じたきめ細かい指導や個別の支援、いじめや不登校などの解消のために学校への支援が必要です。

配慮を要する児童生徒は、近年増加しています。そのため、学校からの要請に基づき、学級等支援員を配置し、授業における個別支援、特別支援教育や生徒指導及び教育相談に関する支援等を行い、一人ひとりに応じたきめ細かい指導を行っています。支援員配置の要望は、年々増加しており、さらに充実させる必要があります。

配慮を要する児童生徒数(支援員配置希望調査より)

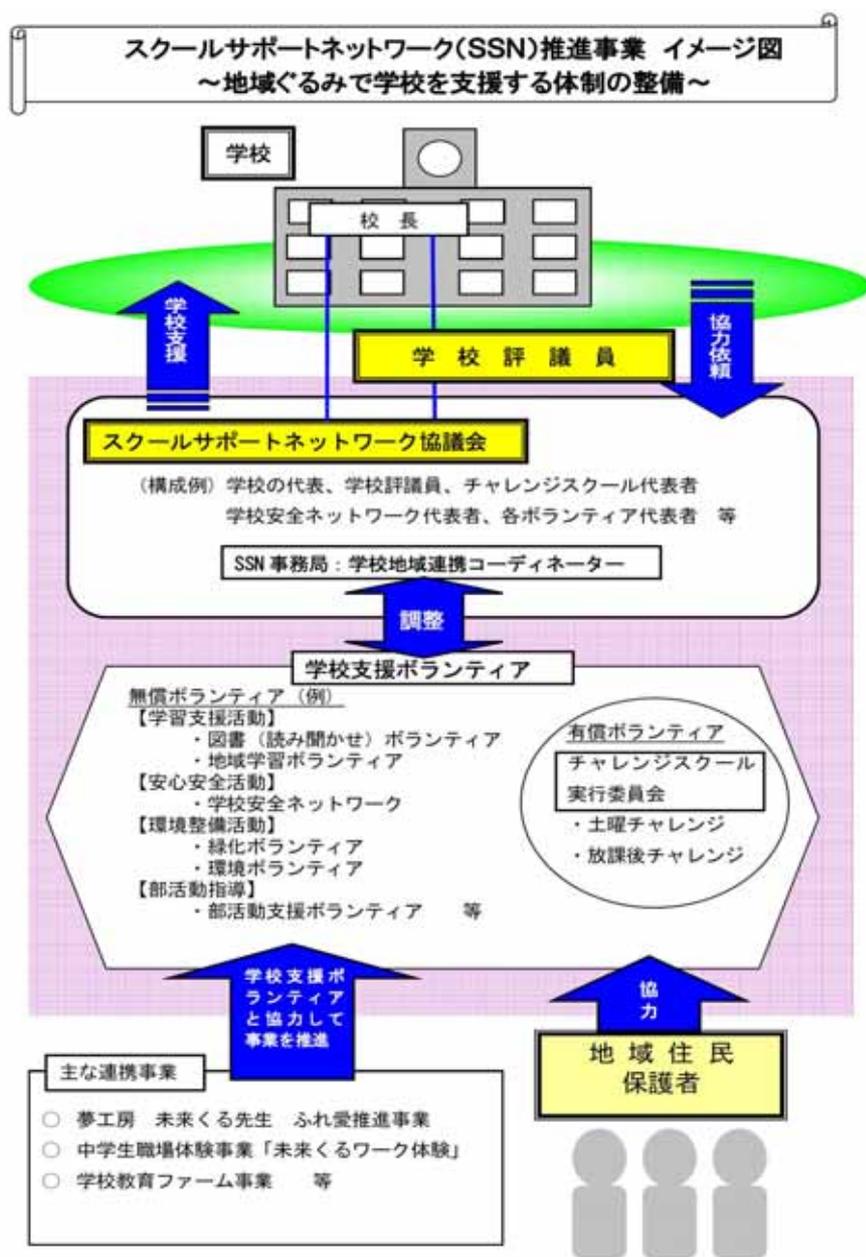
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
小学校	434	530	693	722
中学校	152	135	130	148
合計	586	665	823	870



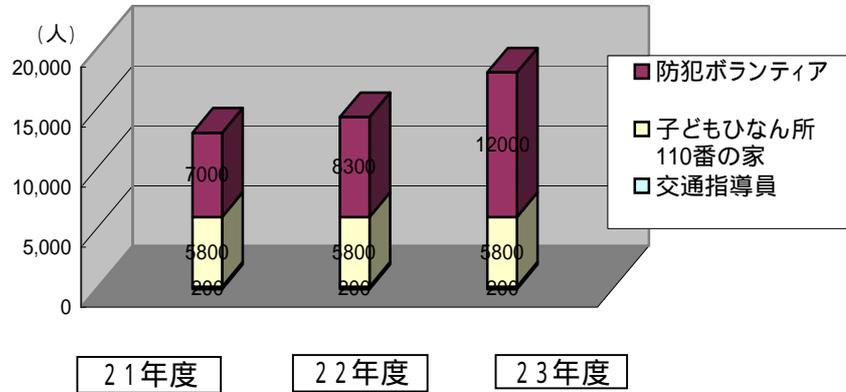
(4) スクールサポートネットワークの構築を推進する必要があります。

各学校には、地域ボランティア、PTA、自治会、育成会などの学校を支援する団体が数多くありますが、現状ではそれぞれが個別に学校を支援しています。そこで、学校地域連携コーディネーターを核として学校、家庭、地域、行政の連携をさらに強化し、効率的に学校を支援していく体制を整備する必要があります。

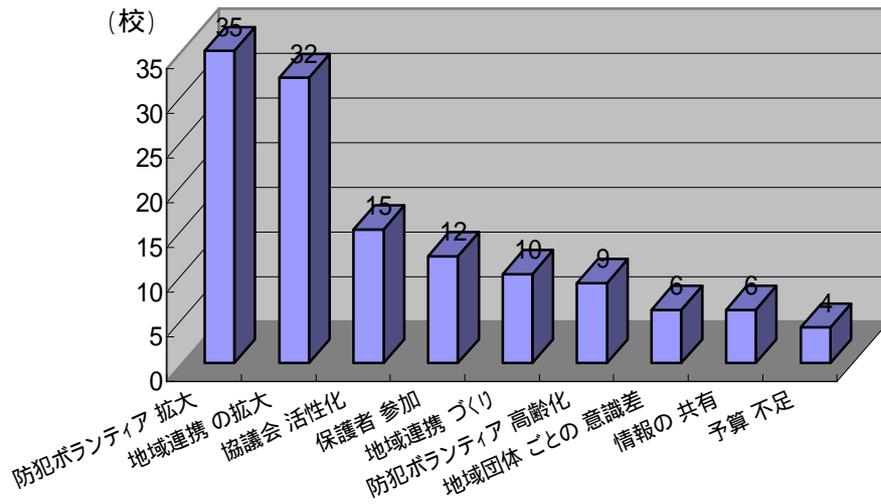
また、多くの人の目で子どもの安全を見守る「学校安全ネットワーク」を推進しています。今後も、通学区域全体の安全性をより一層高めるために、防犯ボランティア等による見守り活動を充実させるとともに、防犯活動の「見える化」を推進することが求められています。



グラフ 見守り活動に御協力いただいている方の数



「学校安全ネットワーク」推進における不安や問題について(平成23年4月調査)



(5) 管理経費削減のため、エネルギー消費の削減が必要です。

さいたま市の地球温暖化対策事業として、しあわせ倍増計画2009にもLED照明の導入計画が示されています。平成22年度に2,000m²以上の市有施設への導入可能性調査を実施し、導入効果の高いうらわ美術館、岸町公民館のLED化工事を早期に行う必要があります。

< 想定効果表(うらわ美術館) >

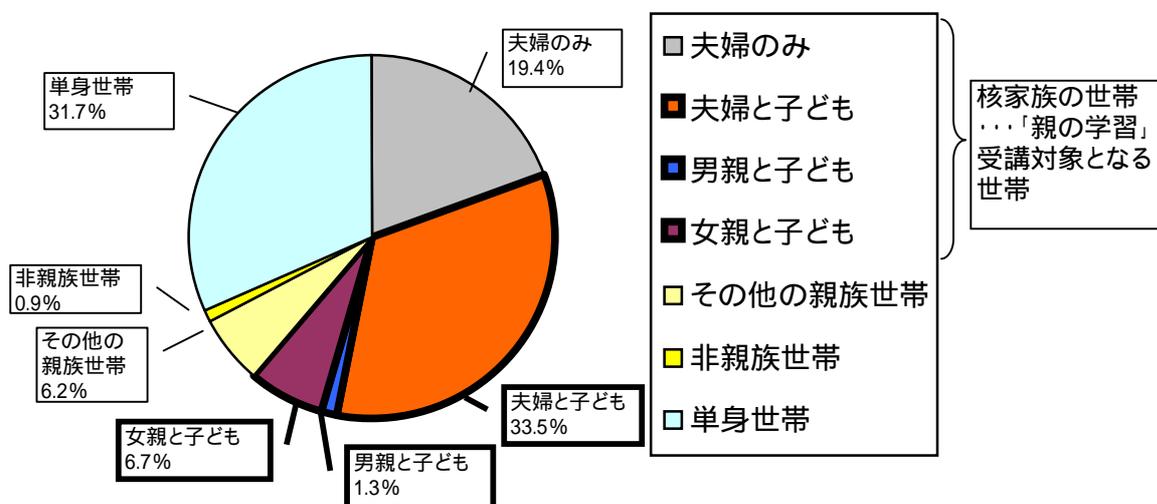
照明種別	灯数	削減電力 kwh	削減CO ₂ kg
ダウンライト	402	82,864	26,060
スクエア型ベース照明	209	11,545	3,630
スポットライト	350	41,906	13,179
壁付けケース内照明	84	3,812	1,198
合計	1,045	140,127	44,067

- ・全体電気使用量838,122kwhに対し140,127kwh削減(約16%減)
- ・1kwhあたり13円と想定する場合、年間約182万円削減
- ・LED照明は約10年以上管球交換不要
- ・岸町公民館の想定効果は、平成24年度に行う設計の中で積算します。

(6) 親の学びの場をつくる親の学習事業が必要です。

少子化・核家族化などにより、子育てに対する親の不安や負担が増す中で、親が自分自身や人とのつながりについて考え、学び、親自身が成長するため「学びの場」が必要です。

さいたま市の世帯の家族類型(平成22年国勢調査データより)



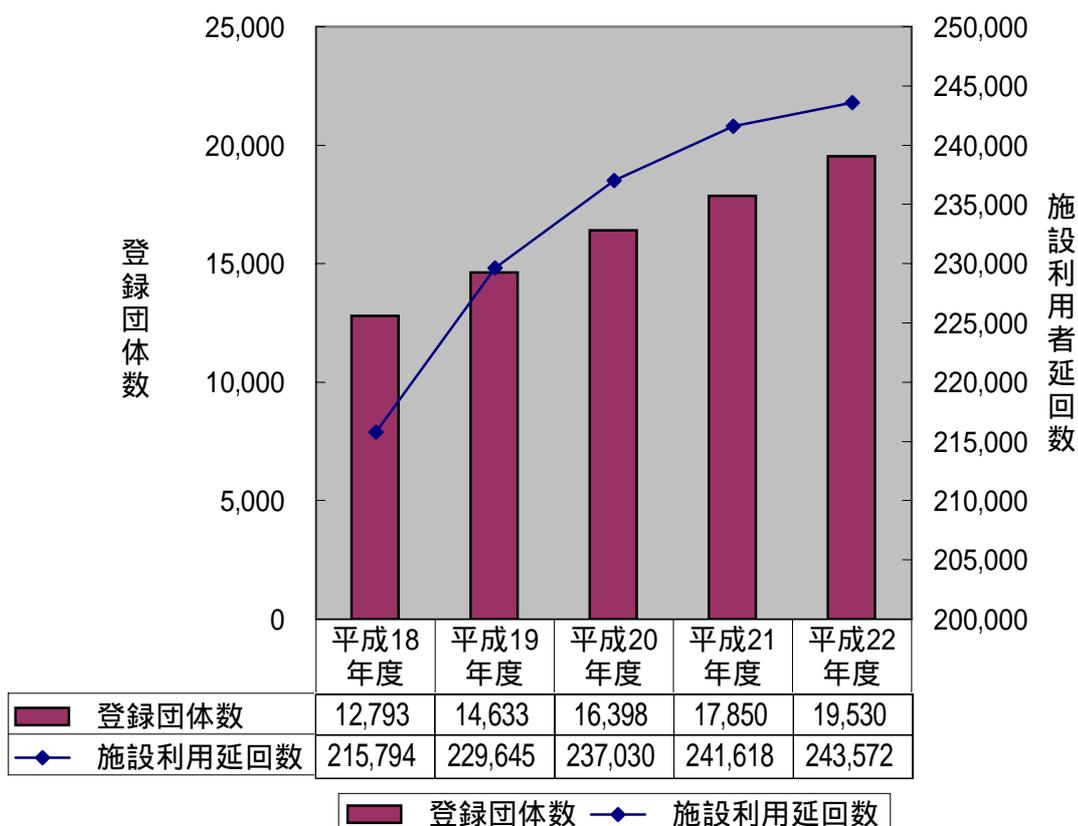
(7) 安全・安心な生涯学習環境を整備するとともに、市民との協働による地域づくり・まちづくりが必要です。

生涯学習の場において、市民との協働による地域づくり・まちづくりを進める前提として、市民ニーズを把握することは必要不可欠です。

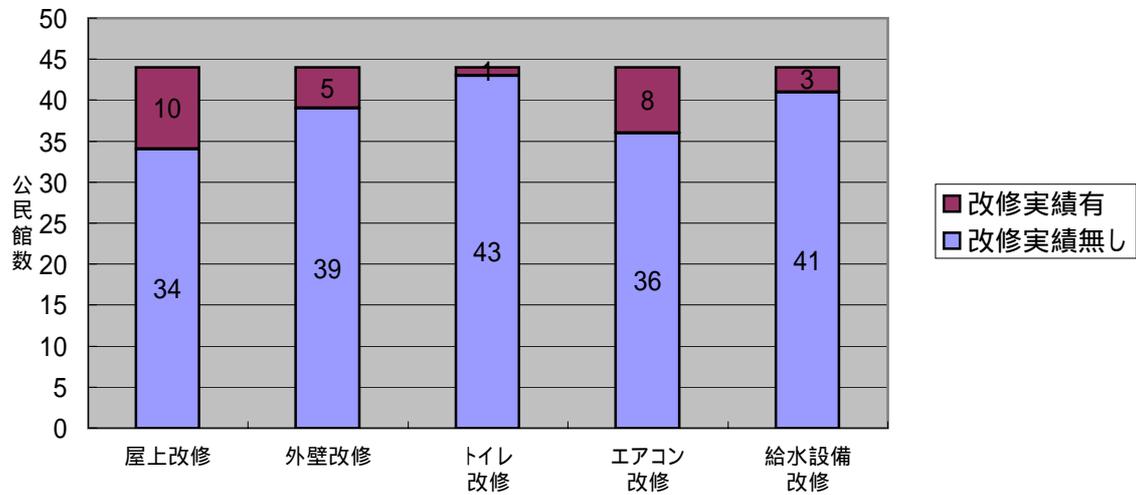
また、地元住民の要望を踏まえ、地域コミュニティ活動の拠点としての施設を確保する必要があるため、公民館未設置である内野地区自治会連合会地区に、特別支援学校増築棟の計画に併せて、(仮称)内野地区公民館を整備するほか、既存施設を安全かつ長期にわたって活用するため、また、震災時の避難場所機能を充実させるため、防水やバリアフリー化工事、環境対策等の施設の改修をさらに推進することが必要です。

さらに、年齢に関係なく教養や知識を身につけられる市民の主体的な学習の場としての需要の高い図書館を充実する必要があります。

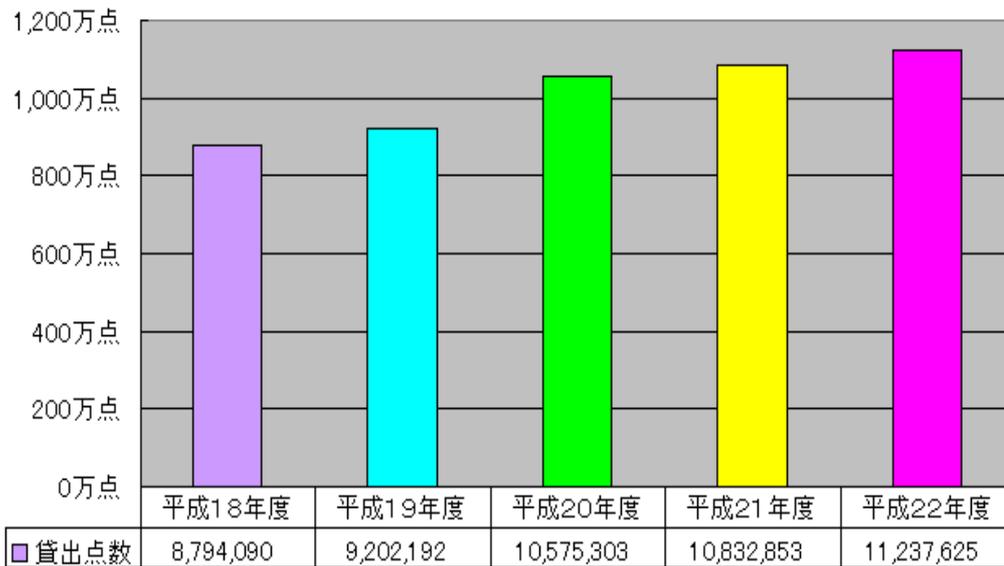
公民館の登録団体数及び施設利用者延回数



築20年以上の公民館(44館)の改修状況(H23年3月現在)



図書館個人貸出点数 (図書及び視聴覚資料)



(8) 行政運営の効率化や市民サービスの質の向上のため、施設の民間委託など民間活力の導入が必要です。

図書館業務において効果的、効率的な運営を図るため、段階的に業務の委託化が必要です。

(9) 市の重要な観光資源でもある代表的な文化財について、良好な維持管理や資源としての整備が必要です。

[国指定史跡見沼通船堀整備事業]

貴重な歴史資源の維持管理に加えて、適切で迅速な修繕の実施により、市民の方の幸せや「心の安心」に繋げる必要があります。また、再整備などを実施することによって、「市を代表する歴史資源・観光資源」としての価値を付加する必要があります。



多くの人で賑わう「閘門開閉実演」

駐日パナマ共和国大使視察

皇太子殿下視察

見沼通船堀が存在することの意義



見沼通船堀はその仕組みや流通経済の面から非常に貴重な遺構で、遠く県外からも見学者が訪れます。市のイメージアップや観光政策の面でも貴重な存在です。

1 修繕を含めた史跡の維持管理が必要です



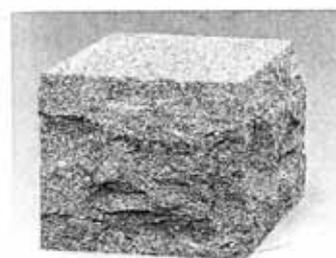
このような状況では史跡の保存に影響があるので、将来的には再整備が必要です。

史跡のあるべき姿(平成9年に整備した時の状態)

2 「閘門開閉実演」や案内看板などの設置により、歴史・観光資源としての価値の付加が必要です



見沼たんぼ周辺の案内看板設置



休憩施設(ベンチ等)の設置

2. 基本方針・施策体系別主要事業

学校施設(校舎及び体育館)の耐震化完了後、災害時には避難場所として活用される体育館の非構造部材の耐震化及びバリアフリー化を行い、災害時に対応できる機能も併せ持つ、安全・安心な学校施設の整備を進めます。

確かな学力を身に付けた心身ともに健やかな子どもを育てるため、きめ細かい指導や個別の支援、いじめや不登校などの解消を進め、教育の充実を図ります。

また、学校を支援するボランティアなどの取組みをさらに発展させるため、地域関係団体やボランティアの方々からなるスクールサポートネットワークを構築し、学校、家庭、地域、行政の一層の連携を図ります。

子育て中の親の不安を解消するため、自分自身や子育てについて改めて考える場を提供し、親としての成長を支援し、親同士の交流や地域との交流を活発化させるなど、市民との協働による生涯学習施策をより推進していきます。

また、社会教育施設利用者の安全確保のため、安全・安心な生涯学習環境を整備するとともに、行政運営の効率化や市民サービスの質の向上のため、施設の民間委託など民間活力の導入を積極的に進めます。

文化財や収集資料等を保全するとともに、更に未来へと伝えるために、地域のイメージアップや経済的効果を生み出す「資源」としての価値を付加し、市民の幸せや安心に繋げていきます。

(1) 避難場所となる体育館の非構造部材の耐震化及びバリアフリー化を推進します。

*()内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	24年度	23年度	説明
1	新防	学校体育館避難場所機能整備事業 〔学校施設課〕	52,917 (52,917)	0 (0)	災害時に避難場所となる学校体育館の非構造部材の耐震化及びバリアフリー化を実施

(2) 自ら学び自ら考え、確かな学力を身に付けた、心身ともに健やかな子どもを育てていく必要があります。

*()内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	24年度	23年度	説明
2	総	少人数指導等支援員の配置 〔教職員課〕	204,654 (203,450)	203,255 (202,058)	授業における少人数指導や担任の学級経営全般の補助を行うため、少人数指導等支援員を配置し、児童生徒の基礎学力の向上を図り、きめ細かな指導を充実
3	総し	学びの向上さいたまプラン推進事業 〔指導1課〕	478 (478)	30 (30)	児童生徒の確かな学力の向上を目指し、「基礎学力定着プログラム」など様々な施策を展開

〔区分〕 新... 新規事業 拡... 拡大事業 総... 総合振興計画(新実施計画)事業 し... しあわせ倍増プラン2009事業
行... 行財政改革推進プラン2010事業 防... 防災、環境・エネルギー対策 高... 高齢者支援 子... 子育て支援

*()内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	24年度	23年度	説明
4	総 し	学校における食育推進 事業 〔健康教育課〕	100 (100)	75 (75)	学校における食育を推進するため、全小・中 学校で、農業体験や社会体験事業の活用によ る、学校教育ファームの実施 地場産物活用を推進し、米飯実施回数を増加 させ、地元シェフによる学校給食を実施
5	新	防災教育推進事業 〔健康教育課〕	6,000 (6,000)	0 (0)	災害時に、児童生徒の安心・安全が確保され る体制の一層の整備 (1)市立全中・高等学校にA E Dトレーナー の配置 (2)「学校における防災計画」づくりに向け た指針の策定 (3)児童生徒が携帯する「防災カード」の作成

(3)一人ひとりに応じたきめ細かい指導や個別の支援、いじめや不登校などの解消のために学
校への支援が必要です。

*()内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	24年度	23年度	説明
6	拡 し	教育相談・教育相談室 運営事業 〔指導2課〕	86,173 (83,019)	73,577 (69,788)	市内に在住・在学する幼児から高校生及びそ の保護者を対象とし、学校(園)生活にかかわ る様々な相談への対応及び児童生徒の心の悩 みや不安の軽減を図るため、課題のある児童 生徒への支援方法を学校と連携し、教職員に 助言
7	拡 し	心のサポート推進事業 〔指導2課〕	267,543 (242,677)	270,092 (241,329)	健全な児童生徒の育成を図るためのいじめ、 不登校等の問題に対応するスクールカウンセ ラー等活用事業、適応指導教室運営事業、さ わやか相談員配置事業の実施
8	拡 総 し	特別支援教育の充実 〔指導2課〕	177,463 (169,404)	905,935 (126,352)	特別支援教育推進体制の充実を図り、児童生 徒に対するきめ細かな指導・支援を実施する 特別支援教育相談センターの相談機能・学校 支援機能に加え、研究・研修機能等の充実

(区分) 新...新規事業 拡...拡大事業 総...総合振興計画(新実施計画)事業 し...しあわせ倍増プラン2009事業
行...行財政改革推進プラン2010事業 防...防災・環境・エネルギー対策 高...高齢者支援 子...子育て支援

*()内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	24年度	23年度	説明
9	総	学級等支援員配置事業 〔指導2課〕	105,788 (105,788)	105,788 (105,788)	授業における個別支援、特別支援教育や生徒指導及び教育相談に関する支援などを必要とする児童生徒が在籍する学級等において、学級担任と学級等支援員が連携し、配慮を必要とする児童生徒に対してきめ細かな支援を行うために学級等支援員を配置

(4) スクールサポートネットワークの構築を推進し、学校、家庭、地域との連携を強化します。

*()内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	24年度	23年度	説明
10	総 し	スクールサポートネット ワーク推進事業 〔教育総務課〕	71,097 (51,784)	47,068 (41,387)	非常勤学校地域連携コーディネーターの増員 市民ボランティア支援システムの運営
11	総	学校安全ネットワーク 推進事業 〔健康教育課〕	122,066 (121,249)	153,943 (153,032)	防犯ボランティア等による見守り活動の充実 と、多くの人の目で子どもたちを見守る「学 校安全ネットワーク」の拡充

(5) 管理経費削減のため、エネルギーの削減を図ります。

*()内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	24年度	23年度	説明
12	総 し 防	照明LED化推進事業 〔うらわ美術館〕	88,000 (8,800)	1,700 (1,700)	美術館展示室内等の照明をLED化するため の工事
13	総 し 防	照明LED化推進事業 〔生涯学習総合セン ター〕	33,000 (4,700)	25,000 (3,400)	岸町公民館の照明をLED化するための設計 及び工事

〔区分〕 新... 新規事業 拡... 拡大事業 総... 総合振興計画(新実施計画)事業 し... しあわせ倍増プラン2009事業
行... 行財政改革推進プラン2010事業 防... 防災・環境・エネルギー対策 高... 高齢者支援 子... 子育て支援

(6) 親の学習事業を推進します。

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	24年度	23年度	説明
14	拡 総 し	親の学習事業 〔生涯学習総合センター〕	1,144 (1,144)	700 (700)	平成23年度に続き、親の学習ファシリテーターの養成を実施 市内の全公民館で親の学習事業を実施

(7) 安全・安心な生涯学習環境を整備するとともに、市民との協働による生涯学習施策を推進します。

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	24年度	23年度	説明
15	新	生涯学習市民意識調査事業 〔生涯学習振興課〕	1,400 (1,400)	0 (0)	さいたま市生涯学習推進計画改訂に向けた生涯学習に係る市民意識の調査
16	総	(仮称)内野地区公民館整備事業 〔生涯学習総合センター〕	247,470 (62,970)	26,800 (6,700)	ひまわり特別支援学校東側用地に予定されている、ひまわり特別支援学校増築棟の建設計画に併せて、平成26年度の開館に向けた公民館の整備

(8) 行政運営の効率化や市民サービスの質の向上のため、施設の民間委託など民間活力を導入します。

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	24年度	23年度	説明
17	新 行	地区図書館業務委託化事業 〔中央図書館管理課〕	168,984 (168,984)	0 (0)	平成24年度から3年計画で、地区図書館10館の運營業務を委託化し、正規職員を減員

(9) 市の重要な観光資源でもある代表的な文化財について、良好な維持管理や資源としての整備を推進します。

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	24年度	23年度	説明
18	総 し	国指定史跡見沼通船堀整備事業 〔文化財保護課〕	10,437 (10,437)	9,879 (9,879)	「閘門式運河」として名高い国指定史跡見沼通船堀の良好な管理や整備・普及啓発の実施

[区分] 新...新規事業 拡...拡大事業 総...総合振興計画(新実施計画)事業 し...しあわせ倍増プラン2009事業
行...行財政改革推進プラン2010事業 防...防災・環境・エネルギー対策 高...高齢者支援 子...子育て支援

3. 行財政改革への取組

(1) 学校用務業務の委託化

学校用務業務の委託化

学校用務業務について、新たに1校の委託化を行い、行政運営の効率化を図ります。

(2) 入学準備金・奨学金貸付金元利収入の収納率向上

貸付業務の実施方法の改善

入学準備金の募集方法や時期を見直した結果、受験者にとってより利用しやすい柔軟な制度になり得たか検証し、更なる改善を図ります。

収納率向上に向けた返還金滞納整理等の推進

収納対策課と連携し臨戸訪問を積極的に実施するとともに、法的措置に取り組みます。また、口座振替率の向上に向けて、納付書払いから口座振替への変更を働きかけます。

(3) 小中学校の臨時・非常勤職員の配置の見直し

効果的・効率的で質の高い教育行政を推進します。

これまでの臨時・非常勤職員を整理・統合した教員補助員について、学校のニーズに応じた配置のさらなる重点化を図ります。

(4) 学校防犯体制の整備

学校防犯体制の整備

学校防犯体制について、学校、保護者及び防犯ボランティア等による見守り活動をさらに充実させ、多くの人の目で子どもを見守る「学校安全ネットワーク」を拡充していきます。

(5) 小学校給食調理業務の委託化

小学校給食調理業務の委託化

小学校給食調理業務について、新たに3校の小学校の委託化を行い、行政運営の効率化を図ります。

(6) 少年自然の家事業の見直し

一般青少年団体等の積極的な受入

少年自然の家の有効利用の観点から、閑散期における一般青少年団体等の利用を積極的に進めており、平成23年度は12月末時点で6団体延べ416人の新たな利用がありました。

今後は、より積極的な周知に努め閑散期の利用を促進します。

(7) 市民との協働による博物館運営

ボランティアの導入による経費の節減

市立博物館では、博学連携による小学生を対象とした体験学習・講座を実施するにあたり、対応の迅速化、効率化を図るために有償の助手を任用しています。この有償助手を市民等による無償ボランティアに切り替えていき、市民との協働の実をあげ、併せて経費の節減に努めます。

(8) 図書館運営の見直し

地区図書館の業務の委託化

「行財政改革推進プラン2010」の改革プログラム工程表のスケジュールに従い、平成24年度から順次、地区図書館10館の業務を委託化することにより、正規職員を減員し、効果的、効率的な図書館運営を図ります。

(9) 既存事業の見直しによるコスト削減の取組

既存事業の見直しによるコスト削減額	735,398 千円
-------------------	------------

教育委員会内に配置する臨時職員の、任用人数や期間、勤務時間の見直しを行います。教育要覧の作成について、作成部数の削減や仕様の見直しを行います。

緑のカーテン新規設置校（小、中学校、高等学校、特別支援学校）の、1校あたりの設置単価（消耗品費）を120千円から70千円に見直します。

特別管理産業廃棄物管理責任者講習会受講人数について見直します。

各事業で作成する印刷物の部数や内容を精査し、経費を削減します。

学校給食管理にかかる委託の実施方法や積算の精査を行い、経費を削減します。

学校給食センター管理にかかる委託の内容精査を行い、経費を削減します。

大学公開講座、学校開放講座について、実施回数等の見直しにより経費を削減します。

文化財保護課所管施設について、光熱水費・電話料の見直しを行います。また、土器の館及び旧与野公民館の機械警備業務は長期継続契約とし、委託料の見直しを行います。

文化財調査や発掘調査等に関わる消耗品や写真等について、必要数量を精査し、消耗品費、印刷製本費等の見直しを行います。

市民大学の講師の謝礼を公民館基準にあわせて、報償費を削減します。

事業の講師をボランティアや地域の方に依頼するなどし、報償費を削減します。

子育て関連事業について、「しあわせ倍増プラン2009」の中の「親の学習事業」と統合して、報償費を削減します。

図書館の管理運営に係る報償費、消耗品、光熱水費、委託料等の見直しを行います。

資料の購入について、全図書館での調整を強化し、同じ本の購入を控えたり、新聞・雑誌の購入タイトルを減らすなどの見直しを行います。

図書館コンピュータシステムの更新を行い、賃借料の削減を図ります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	教育委員会運営事業			予算額	12,585	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔財源内訳〕		
予算書P.167	10款 教育費	1項 教育総務費	1目 教育委員会費	- 一般財源	12,585	
<事業の目的・内容> 教育委員会会議等教育委員の諸活動の円滑な運営を図ります。				前年度予算額		12,571
				増減		14
<主な事業>						
1 教育委員に対する報酬、旅費等						

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	事務局運営事業(教育総務課)			予算額	156,172	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔財源内訳〕		
予算書P.167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	16款 国庫支出金	34,272	
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局及び教育総務課が所掌する事務事業の円滑化を図るとともに、学校・家庭・地域・行政の連携を深め、「知」「徳」「体」「コミュニケーション」のバランスのとれた子どもを育成するために、「さいたま市教育総合ビジョン」の理念に基づく教育施策を展開します。				22款 諸収入	341	
				- 一般財源	121,559	
<主な事業>				前年度予算額		108,432
				増減		47,740
1 土曜チャレンジスクールの全校実施 土曜チャレンジスクールを、すべての市立小・中・高等学校(164校)で実施する。						
2 教育委員会の点検・評価の実施 学識経験者等からなる委員会を設置し、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき実施する。						
3 教育要覧の発刊 教育委員会の仕組み、事業等についてまとめ広く市民に公表する。						
4 スクールサポートネットワークの構築 学校、家庭、地域、行政の連携の一層の充実を図るため、学校支援の体制を整備する。ボランティアシティさいたまWEBを活用し、ボランティアの募集や活動内容の情報提供等を行う。						
5 事務局の運営 産業医の報酬や市立学校、社会教育施設等との文書類の配送委託等を行う。						

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	事務局運営事業（教育財務課）			予算額	209
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔財源内訳〕	
予算書P.167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	- 一般財源	209
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な運営を目的として、局内の予算、決算等の取りまとめや学校財務事務の管理及び指導・助言を行います。				前年度予算額 620	
				増減 411	
<主な事業> 1 研修会出席負担金 19 職員の専門的な知識や能力を向上させるため、外部機関が行う研修に参加する。					
2 消耗品の購入 155					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	事務局運営事業（学校施設課）			予算額	660
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔財源内訳〕	
予算書P.167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	- 一般財源	660
<事業の目的・内容> 所管する事務事業の円滑化を図るため、必要な庶務事務及び学校施設台帳の管理等を行います。				前年度予算額 843	
				増減 183	
<主な事業> 1 施設台帳の作成・管理 施設台帳管理システムを活用し、施設管理を適切に行う。					
2 各種会議・研修への参加 施設管理などの各種会議に担当者が参加し知識を深める。					
3 講習会への参加 特別産業廃棄物を保管している小中学校の管理者が講習会に参加し、特別管理責任者としての必要な専門知識を習得する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	事務局運営事業（学事課）			予算額	201
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔財源内訳〕	
予算書P.167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	- 一般財源	201
<事業の目的・内容> 学校教育部内をとりまとめ、部内調整等を行うとともに、政令市相互の情報交換及び連絡調整を図ります。				前年度予算額 194	
				増減 7	
<主な事業> 1 学校教育部内のとりまとめ 各種調査・照会への回答、議会開催時等において学校教育部内をとりまとめ、部内調整等を行う。 2 政令市相互の情報交換 政令指定都市教育委員会調査統計・広報主管課長会議において、情報交換及び連絡調整を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	事務局運営事業（教職員課）			予算額	10,096
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔財源内訳〕	
予算書P.167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	- 一般財源	10,096
<事業の目的・内容> 県費負担教職員に係る適正な人事・給与管理の実施を図ります。				前年度予算額 11,109	
				増減 1,013	
<主な事業> 1 教員採用試験の実施 市立小・中・特別支援学校の新規採用教員の募集、広報活動を行うとともに、採用選考試験を実施する。 2 学校問題解決支援事業 学校で発生する様々な問題に対して、学校支援チームを設置し、学校を支援する。 3 教職員の人事給与管理 県費負担教職員の人事管理及び給与支給事務。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	臨時職員等管理事業			予算額	513,705
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔財源内訳〕	
予算書P.167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	22款 諸収入	8
<事業の目的・内容> 教育委員会内の臨時職員の任用に要する経費です。				- 一般財源	513,697
				前年度予算額	556,730
				増減	43,025
<主な事業>					
1 産休・育休、病休代替又は欠員補充で任用した臨時職員の社会保険料、労働保険料及び賃金					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	教育団体等補助事業(教育総務課)			予算額	315
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔財源内訳〕	
予算書P.167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	- 一般財源	315
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な運営に資するため、指定都市教育委員・教育長協議会等の教育団体へ負担金を支出します。				前年度予算額	315
				増減	0
<主な事業>					
1 指定都市教育委員・教育長協議会等の教育団体への負担金					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	教育団体等補助事業（教職員課）			予算額	39,837
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔財源内訳〕	
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	- 一般財源	39,837
<事業の目的・内容> 校長会等が加盟する政令指定都市で組織された団体へ負担金を支出し、学校経営の充実、学校管理職員等の資質の向上を図ります。また、市立学校教職員が加入する公立学校共済組合埼玉支部に補助金を支出し、教職員の福利の向上を図ります。				前年度予算額 39,629	
				増減 208	
<主な事業> 1 負担金支出 ・指定都市小学校長会研究協議会負担金 ・大都市中学校長会連絡協議会分担金 ・政令指定都市学校事務職員研究協議会負担金 2 補助金支出 ・公立学校共済組合埼玉支部福利厚生事業補助金					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	共通用物品購入管理事業			予算額	20,153
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	- 一般財源	20,153
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局における円滑な事務の執行を図るため、必要な共通消耗品や共通備品等の購入及び払出しを行うほか、教育施設の火災保険に係る事務などを行います。				前年度予算額 22,920	
				増減 2,767	
<主な事業> 1 共通物品等の購入・払出し 4,740 2 火災保険の加入 11,716					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	通学区域検討事業			予算額	251
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔財源内訳〕	
予算書P.167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	- 一般財源	251
<事業の目的・内容> 適正な通学区域の設定及び通学区域制度の弾力的運用による地域の要望に応じた特定地域の設定などの対応を図ります。				前年度予算額 251	
				増減 0	
<主な事業> 1 市立小・中学校通学区域審議会の運営 251 ・年2回審議会を開催					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	就学事務事業			予算額	33,912
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔財源内訳〕	
予算書P.167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	- 一般財源	33,912
<事業の目的・内容> 学齢簿を編製し、入学・転学事務、指定校変更・区域外就学事務等学籍の情報を、市内全小・中学校とシステムで繋いで管理を行います。				前年度予算額 37,189	
				増減 3,277	
<主な事業> 1 学齢簿編製及び学籍管理 29,198 (1) システムによる学齢簿の加除、修正及び学籍管理を行う。 (2) 新入学通知書の発送 2 住民基本台帳法改正対応 4,714 住民基本台帳法改正に伴い、学籍管理システムの改修を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	外国人学校就学補助事業			予算額	3,120
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔財源内訳〕	
予算書P.167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	- 一般財源	3,120
<事業の目的・内容> 外国人学校(学校教育法第134条の規定に基づく認可を受けた各種学校のうち、義務教育相当年齢の児童生徒を教育するもの)に在籍する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、当該学校に支払った授業料を対象として補助金を交付するものです。				前年度予算額 3,120	
				増減 0	
<主な事業> 1 補助金の交付 3,120 ・学齢児童1人につき 年額20,000円 ・学齢生徒1人につき 年額40,000円					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	入学準備金・奨学金貸付等事業			予算額	72,419
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔財源内訳〕	
予算書P.167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	22款 諸収入	72,107
<事業の目的・内容> 経済的理由で修学困難な高校生や大学生に対し、入学準備金又は奨学金を無利子で貸し付け、有用な人材を育成するものです。 また、父母等が交通事故で死亡し、又は著しい障害がある状態となった場合に、その遺児等を養育する保護者の経済的負担を軽減するため、奨学金を支給するものです。				- 一般財源 312	
				前年度予算額 75,177	
				増減 2,758	
<主な事業> 1 入学準備金・奨学金の貸付 70,360 (1) 入学準備金 ・高校 200,000円以下 ・大学 400,000円以下 (2) 奨学金 ・高校 月額15,000円 ・大学 月額25,000円 2 交通遺児等奨学金の支給 312 (1) 遺児等1人につき 月額2,000円					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	学校教育推進事業			予算額	319,203
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔財源内訳〕	
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	16款 国庫支出金	5,000
<事業の目的・内容> 「学びの向上さいたまプラン」等に基づき、指導内容の工夫改善及び教育環境の整備等を図るために、学校への訪問指導、教育資料の発刊、読み・書き・そろばんプロジェクト、さいたま市理数教育推進プログラム、さいたま教育コラボレーション構想、学校図書館の充実、夢工房未来くる先生ふれ愛推進事業、なわとび・逆上がりプロジェクト等の施策を推進します。				22款 諸収入	19,906
				- 一般財源	
				前年度予算額	491,185
				増減	171,982
<主な事業>					
1 学習指導要領の改訂に伴う整備事業 206,683 小・中学校において、適切な教育課程の編成・実施ができるようにするための必要な教育環境整備等を行う。		4 夢工房 未来くる先生 ふれ愛推進事業 2,853 文化・芸術及びスポーツの分野でトップレベルの実績があり、本市にゆかりのある講師を小・中学校等に派遣する。			
2 理科教育設備等備品整備事業 10,012 小・中学校の理科教育に係る諸活動の充実を図るため理科教育等設備整備費による備品を購入する。		5 学びの向上さいたまプラン推進事業 478 児童生徒の確かな学力向上を目指し、「基礎学力定着プログラム」など様々な施策を展開する。			
3 学校図書館の充実事業 市立図書館と各学校の図書館を結ぶネットワーク便を運行し、蔵書の共同利用を図り、学校図書館を計画的・積極的に活用する。		6 なわとび・逆上がりプロジェクト 378 なわとびや鉄棒(逆上がり)に関する取組を通して、児童の運動の生活化と体力向上を図る。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	研究奨励・研究委嘱事業			予算額	8,481
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔財源内訳〕	
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	- 一般財源	8,481
<事業の目的・内容> 学校教育上必要な研究の委嘱及び校内研修等を充実させるため、研究指定校、推進校及び自主発表校等の研究推進を助成します。				前年度予算額	8,481
				増減	0
<主な事業>					
1 研究指定校等の研究委嘱 本市の特定の課題に関する研究を行う研究指定校等を決定し、研究を委嘱する。					
2 研究委嘱校への指導・助言 研究委嘱校の研究内容等に対して指導主事等が指導・助言をすることで研究の充実、授業力の向上を図る。					
3 研究成果共有プログラムの運用 研究指定校等の研究成果を共有するプログラムの運用を図る。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	生徒海外交流事業			予算額	9,127
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔財源内訳〕	
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	- 一般財源	9,127
<事業の目的・内容> 国際的な視野で活動できる人材の育成を目指し、市立中学校に在籍する中学生を海外に派遣します。				前年度予算額 8,620	
				増減 507	
<主な事業> 1 さいたま市生徒・教職員海外交流事業実施委員会の開催(2回) 2 結団式及び事前研修会の開催(2回) 3 引率教諭及び中学生の海外への派遣 ・派遣先：ニュージーランド ハミルトン市 ・派遣期間：平成24年8月8日～8月17日(10日間) ・派遣人数：市立中学校在籍生徒57名・引率者4名 4 帰国報告会の開催及び帰国報告書の発刊					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	国際理解教育推進事業			予算額	9,771
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔財源内訳〕	
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	- 一般財源	9,771
<事業の目的・内容> 日本語指導が必要な帰国・外国人児童生徒が在籍する市立小・中学校に日本語指導員を派遣し、日本語指導・適応指導を実施します。 また、さいたま市の姉妹都市等の小・中学校との学校間交流や、さいたま市と姉妹都市の教員の相互派遣・受入等の事業を行います。				前年度予算額 9,780	
				増減 9	
<主な事業> 1 日本語指導員の派遣 日本語指導が必要な帰国・外国人児童生徒が在籍する市立小・中学校に日本語指導員を派遣する。 2 国際教育主任研修会の実施 講演会やワークショップを取り入れた国際教育主任研修会を実施する。 3 姉妹校等交流の支援 さいたま市の姉妹都市等の小・中学校との学校間交流を支援する。 4 海外姉妹都市教員の受入 海外姉妹都市の教員を受け入れ、国際理解教育の推進を図る。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	英語教育充実推進事業			予算額	268,047
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔財源内訳〕	
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	22款 諸収入	1,208
<事業の目的・内容> 外国語指導助手(A L T)を市立幼稚園、小・中・高・特別支援学校に派遣するとともに、日本人英会話講師(J A T)を全校に派遣し、英語によるコミュニケーション力の育成を目指します。 また、定期的に研修を実施し、指導力の向上を図ります。				- 一般財源	266,839
				前年度予算額	269,055
				増減	1,008
<主な事業> 1 A L T及びJ A Tの派遣 267,191 2 小・中一貫「英会話」カリキュラムの実施及び検証 3 研究推進モデル校による研究及びグループ研修会の実施 4 英会話主任研修会					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	教育振興基金積立金			予算額	120
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔財源内訳〕	
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	18款 財産収入	120
<事業の目的・内容> さいたま市教育振興基金に対して、積立を行います。				前年度予算額	160
				増減	40
<主な事業> 1 さいたま市教育振興基金への積立 教育振興基金を金融機関に預け入れしていることにより生じた預金利子について、同基金に積立を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	環境教育推進事業			予算額	3,040
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔財源内訳〕	
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	20款 繰入金	2,000
<事業の目的・内容> 環境学習のための資料や事業、施設・設備の充実を図り、児童生徒がよりよい環境の創造に主体的に参加し、環境への責任ある行動がとれるようにすることを目的とします。				- 一般財源	1,040
				前年度予算額	
				増減	50
<主な事業> 1 みどり豊かな学校づくり推進事業 市立小・中学校を対象に推進校を指定し、児童生徒を中心とした学校環境緑化活動等の推進を図る。					
2 ホタル飼育研究 4つの小学校においてホタルを飼育し、その成果について地域への公開や広報などを行う。					
3 環境学習資料作成 小学校用環境学習資料を作成し、各学校や関係課所に配付する。					
4 図書運搬用ボックス リサイクル用品を日常的に利用し、児童生徒の環境問題等への関心や理解の向上を図る。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	少年自然の教室推進事業			予算額	13,895
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔財源内訳〕	
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	16款 国庫支出金	256
<事業の目的・内容> 自然体験活動や宿泊体験活動を通して、自然を愛する心、豊かでたくましい心と体を育成し、協力して生活する態度を養うために、自然の教室の円滑な実施の補助を行います。				- 一般財源	13,639
				前年度予算額	
				増減	813
<主な事業> 1 自然体験活動補助事業 自然体験活動や宿泊体験活動の補助により、活動の充実を図り、円滑な実施を支援する。					
2 自然の教室補助員配置事業 自然の教室を円滑に実施するため、補助員を配置する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	学校教育・中高一貫教育校推進事業			予算額	5,200
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			〔財源内訳〕	
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	15款 使用料及び手数料	1,548
<事業の目的・内容> 市立各高等学校が、平成23年度に定めた中長期的な将来構想「特色ある学校づくり計画」を推進するため、各学校を支援します。さらに、「市立高等学校合同授業研究会」などを通して、生徒の学力向上を目指します。併せて、中高一貫教育校の一層の充実を図るとともに6年間の検証を実施し、その成果を市内中学校へ普及します。				- 一般財源	3,652
				前年度予算額	5,484
				増減	284
<主な事業> 1 市立高校「特色ある学校づくり」の推進 1,096 市立高校の「特色ある学校づくり」を推進するため、各学校の取組みを支援するとともに、教員の授業力・進学指導力向上を目指し「市立高等学校合同授業研究会」の一層の充実と、「進学指導重点プロジェクト」に取り組む。					
2 中高一貫教育推進事業の推進 2,460 浦和中学・高等学校の中高一貫教育の一層の充実を図るため、6年間の成果を検証するとともに、得られた教育成果を市内中学校へ普及させる。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	生徒指導総合計画事業			予算額	3,641
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			〔財源内訳〕	
予算書P.169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	- 一般財源	3,641
<事業の目的・内容> 都市化や少子化、情報化などが進展する中で、社会全体で様々な課題が生じており、また、児童生徒の問題行動等の背景には、規範意識や倫理観の低下が関係しているとも指摘されています。 このような状況において、児童生徒の健全育成を目指す総合的な事業計画を策定し、教育委員会を中心に、学校・家庭・地域・関係機関等との連携・協力のネットワークを強化し、児童生徒の健全育成に取り組みます。				前年度予算額	6,292
				増減	2,651
<主な事業> 1 小・中一貫『潤いの時間』『人間関係プログラム』の推進 3,196 人とかかわる際のスキル(技術)を身につけるプログラムを実施し、子どもたちの人間関係を構築する能力の育成を図る。					
2 「あいさつ運動」の推進 すべてのさいたま市立小・中学校で「あいさつ運動」を実施し、あいさつや礼儀を踏まえた言葉で溢れる学校づくりを目指す。					
3 さいたま市青少年健全育成地域の集いの充実 300 全市域を対象とした市内教職員、PTA関係者等による集いを開催し、小・中・高等・特別支援学校ならびに関係機関・団体とが連携協力をより一層深め、地域ぐるみで青少年の健全育成を図る。					
4 学校・警察連絡協議会の充実 30 学校と警察が緊密な連絡協調のもとに非行等を未然に防止して、児童生徒の健全育成を図る。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 特別支援教育推進事業				予算額	45,217
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導2課				〔財源内訳〕	
予算書 P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	16款 国庫支出金	7,985
<事業の目的・内容> 「さいたま市特別支援教育推進計画」に基づき、特別支援学級や通級指導教室の設置などの整備を進めます。また、特別支援ネットワーク連携協議会の運営、特別支援教育に係る教育相談の充実、教職員の専門性の向上、啓発活動など、特別支援教育の推進に努めます。				22款 諸収入	75
				- 一般財源	37,157
				前年度予算額	48,724
				増減	3,507
<主な事業>					
1 通常の学級における特別支援教育の推進 個別の指導計画や個別の教育支援計画の作成・活用を進めるほか、学級等支援員の配置や特別支援教育推進学		4 教員の専門性の向上と人材育成 教職員の特別支援教育に関する専門性の向上を図るた		210	
校訪問を実施する。		めに研修等の充実を図る。			
2 特別支援学級・通級指導教室の整備 特別支援学級・通級指導教室を計画的に設置するほか		5 さいたま市特別支援ネットワーク連携協議会での相		7,145	
教育の内容や体制の充実を図る。		談・支援の充実			
3 特別支援教育に係る教育相談の充実 就学支援委員会や就学相談・支援相談を充実させると		障害のある子どもが、ライフステージに応じた適切で		1,286	
ともに、継続的な支援体制作りを通して、早期相談、早		一貫した支援を受けるために、教育・医療・保健・福祉			
期支援を実現するなど相談の充実を図る。		・労働の各機関が連携して相談・支援を行う。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 教育相談推進事業				予算額	353,716
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導2課				〔財源内訳〕	
予算書 P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	16款 国庫支出金	26,538
<事業の目的・内容> 市立全中学校にさわやか相談室を設置し、さわやか相談員とスクールカウンセラーを配置し、児童生徒の悩みの相談や保護者及び教職員への支援を行います。また、市立教育相談室と適応指導教室で、学校生活上の課題や悩みのある幼児・児童生徒及びその保護者、または教職員に専門的な立場からきめ細やかな教育相談やカウンセリングを実施します。				22款 諸収入	1,482
				- 一般財源	325,696
				前年度予算額	357,521
				増減	3,805
<主な事業>					
1 教育相談・教育相談室運営事業 市内に5か所の教育相談室を設置し、幼児から高校生		3 さわやか相談員配置事業 さわやか相談員を市立全中学校に配置し、児童生徒ま		171,119	
及びその保護者を対象として、学校(園)生活にかかわる		たは保護者等との相談に応じるとともに、相談活動にお			
様々な相談を受けるとともに、学校と連携し、児童生徒		ける教職員との連携を図る。また、小学校専任さわやか			
への支援方法を教職員に助言するなどして、児童生徒の		相談員を増員し、小学校の児童や保護者の相談にも応じ			
心の悩みや不安の軽減を図る。		るとともに、小・中学校の連携を図る。			
2 適応指導教室運営事業 相談と指導の一体化による、不登校児童生徒の学校復		4 スクールカウンセラー等活用事業 臨床心理に関して高度に専門的な知識・経験を有する		71,877	
帰、社会的自立を図ることを目標に、学習支援を中心と		スクールカウンセラーを市立全中学校に配置し、教職員			
した継続的な適応指導と、社会体験・自然体験などの体		または保護者への指導助言及び児童生徒のカウンセリング			
験的な適応指導を行う。		を行う。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 教育研究所管理運営事業				予算額	36,328
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教育研究所				〔財源内訳〕	
予算書 P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	4目 教育研究所費	15款 使用料及び手数料	15
<事業の目的・内容> 市立小・中・特別支援学校等の教職員の資質・能力の向上及びさいたま市教育の推進を図るため、学力・学習状況調査等を基とした実践的な調査研究、授業づくりや研修に生かせるカリキュラム開発や教育実践の支援、キャリアステージや教職員のニーズに応じた実効性の高い研修を実施します。				22款 諸収入	44
				- 一般財源	
				前年度予算額	38,080
				増減	1,752
<主な事業> 1 さいたま市立教育研究所管理運営事業 21,488 教職員の研修、研究活動の拠点としての、施設管理・運営を行う。					
2 学習状況調査事業 3,185 全国学力・学習状況調査及び市独自の学習状況調査等の結果から、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、指導方法の改善について学校に提言する。					
3 カリキュラムサポートセンター事業 3,812 教職員を対象として、学習指導案・研究紀要等の資料の提供、教材開発や授業づくりの支援を行う。					
4 教職員研修事業 7,843 教職員を対象にキャリアステージやニーズに応じた多様な研修を実施し、教師としての資質を高め、実践的な指導力の育成を図る。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 教育情報ネットワーク推進事業				予算額	764,289
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/教育研究所				〔財源内訳〕	
予算書 P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	4目 教育研究所費	- 一般財源	764,289
<事業の目的・内容> 市立小・中・特別支援学校において、ICTを効果的に活用した授業の実践と校務の効率化のためにICT環境を整備するとともに、情報教育を推進し、児童生徒及び教職員の情報活用能力の育成を図ります。				前年度予算額	830,963
				増減	66,674
<主な事業> 1 メディアリテラシー教育推進事業 648 児童生徒のメディアリテラシーの育成及び学校非公式サイト等の監視を行う。					
2 教育の情報化推進事業 10,508 校務の効率化を図り、教職員が児童生徒に向き合う時間と情報セキュリティを確保するため、機器等の運用及び管理等を行う。					
3 情報教育の充実 753,133 ICTを効果的に活用した授業の実践と情報教育の推進を図るため、研修会等の実施や機器等の整備を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	小学校管理運営事業(教職員課)			予算額	262,036
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔財源内訳〕	
予算書P.171	10款 教育費	2項 小学校費	1目 学校管理費	22款 諸収入	1,467
<事業の目的・内容> 各学校、学級における教育活動の停滞を防ぎ、適正な学校運営を確保するとともに一人ひとりに応じたきめ細かい教育を実施します。				- 一般財源	260,569
				前年度予算額	260,288
				増減	1,748
<主な事業> 1 少人数指導等支援員の配置 少人数指導を含めた学習支援・生活支援のため、全小学校に、少人数指導等支援員を配置する。 2 学校図書館司書の配置 図書館教育の充実を図るため、全小学校に専任の司書を配置する。 3 非常勤講師の配置 初任者指導や妊娠した者の代替として非常勤講師を配置する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業(教育総務課)			予算額	174,360
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔財源内訳〕	
予算書P.171	10款 教育費	2項 小学校費	1目 学校管理費	- 一般財源	174,360
<事業の目的・内容> 用務担当職員が定年退職した場合、再任用職員を配置してもなお欠員が生じた学校について、用務業務を民間に委託します。				前年度予算額	172,853
				増減	1,507
<主な事業> 1 小学校用務業務の委託化 [委託校数] 73校(既存) + 1校(新規) = 74校(合計)					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業（学校施設課）			予算額	461,053
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔財源内訳〕	
予算書P.171	10款 教育費	2項 小学校費	1目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	1,267
<事業の目的・内容> 小学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕及び点検等の維持管理業務を実施します。				22款 諸収入	185
				- 一般財源	459,601
				前年度予算額	473,887
				増減	12,834
<主な事業> 1 施設修繕 253,000 老朽化した学校施設の計画的な修繕及び破損、不具合等が生じた箇所の緊急的な修繕を行う。					
2 施設保守管理委託 124,340 学校施設の維持管理上必要な点検・管理等の業務委託を行う。					
3 緑のカーテン事業 苗、ネット等を購入し、緑のカーテン事業を市立小学校全校で実施する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	各教科教材等整備事業			予算額	224,312
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔財源内訳〕	
予算書P.171	10款 教育費	2項 小学校費	2目 教育振興費	- 一般財源	224,312
<事業の目的・内容> 市立全小学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を購入します。				前年度予算額	221,976
				増減	2,336
<主な事業> 1 教材等の購入 小学校が必要とする各教科教材等(消耗品、備品)を購入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 教育扶助事業				予算額	118,446
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課				〔財源内訳〕	
予算書 P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	2目 教育振興費	16款 国庫支出金	1,791
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる学齢児童や被災した学齢児童の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施に資するものです。				17款 県支出金	1,695
				- 一般財源	114,960
				前年度予算額	117,605
				増減	841
<主な事業>					
1 就学援助費の支給				117,639	
区分		対象	支給額		
学用品費等		1年生	12,610円		
		2~6年生	14,780円		
新入学用品費		1年生	19,900円		
修学旅行費		実施学年	実費		
通学費		特別支援学級通学者	実費		
学校給食費と医療費については、健康教育課が所管する事業において援助する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 各校営繕事業				予算額	517,412
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課				〔財源内訳〕	
予算書 P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	3目 学校建設費	16款 国庫支出金	24,522
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、小学校の老朽化した校舎の改修をはじめ、校庭芝生化、太陽光発電設備等の工事を行います。				22款 諸収入	324
				23款 市債	292,700
				- 一般財源	199,866
				前年度予算額	720,218
				増減	202,806
<主な事業>					
1 大規模改修		257,611	4 学校体育館避難場所機能整備		
校舎の屋上防水・外壁塗装工事及び防球ネット設置等を実施する。			災害時に避難場所となる学校体育館の非構造部材の耐震化及びバリアフリー化に向けた設計を実施する。		
2 校庭芝生化整備		157,500			
校庭や中庭に芝生を整備する。					
〔整備校〕					
日進北小学校、与野西北小学校、城北小学校					
3 太陽光発電設備設置					
植水小学校に太陽光発電設備を設置する。					
					
			太陽光発電設備を設置した校舎[大宮東小学校]		

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 耐震補強事業				予算額	78,108
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課				〔財源内訳〕	
予算書 P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	3目 学校建設費	16款 国庫支出金	24,260
<事業の目的・内容> 耐震性の確保が必要とされる小学校体育館について、耐震補強工事を実施します。				22款 諸収入	944
				23款 市債	43,600
				- 一般財源	9,304
				前年度予算額	223,924
				増減	145,816
<主な事業>					
1 耐震補強工事 与野本町小学校体育館の耐震補強工事を実施する。				[参考] 全ての市立小学校校舎、体育館の耐震化完了予定。 総工事数(平成24年度工事実施予定数含む。) 小学校校舎288棟(93校)、体育館77棟(77校)	
2 端末移設修繕 耐震補強工事に伴い必要となる各種端末の移設を行う。					
3 事業スケジュール 平成24年度 補強工事実施(校舎9棟・体育館56棟) 補強工事65棟のうち64棟については、平成23年度2月補正予算にて対応。					
				耐震化が図られた体育館[植水小学校]	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 小学校新設校建設事業				予算額	4,514
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課				〔財源内訳〕	
予算書 P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	3目 学校建設費	- 一般財源	4,514
<事業の目的・内容> 美園小学校建設工事に伴う家屋事後調査や校章のデザイン・作成等を行います。				前年度予算額	2,222,832
				増減	2,218,318
				<主な事業>	
1 工事に伴う事後調査 工事による近隣家屋への影響や校舎等による電波障害の影響を調査する。				[参考] 美園小学校完成予想図	
2 校章作成 1,224 校章のデザイン・作成及び校舎への設置を行う。					
3 落成式典の開催 265					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 小学校校舎増改築事業				予算額	1,259,825																												
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課				〔財源内訳〕																													
予算書P.171	10款 教育費	2項 小学校費	3目 学校建設費	16款 国庫支出金	423,404																												
<事業の目的・内容> 東日本大震災により被害を受けた栄小学校の校舎について、老朽化している給食室と併せて改築を行うとともに、仮設校舎の賃借を継続します。 浦和別所小学校については、校舎の改築が平成23年度に終了することを受け、家屋事後調査を行うほか、改築を行った敷地から埋蔵文化財が発掘されたことから、埋蔵文化財発掘報告書の作成を行います。				22款 諸収入	190																												
				23款 市債	662,500																												
				- 一般財源	173,731																												
				前年度予算額	675,426																												
				増減	584,399																												
<主な事業> 1 栄小学校校舎等解体工事 176,000 3 浦和別所小学校埋蔵文化財調査 15,000 栄小学校の校舎、給食室等の解体工事を行う。 発掘調査報告書の作成を行う。 2 栄小学校校舎等改築工事 872,000 栄小学校の校舎、給食室等の改築工事を行う。																																	
<継続費> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財 源 内 訳</th> </tr> <tr> <th>国庫支出金</th> <th>地 方 債</th> <th>そ の 他</th> <th>一 般 財 源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24</td> <td>872,000</td> <td>209,024</td> <td>566,100</td> <td>0</td> <td>96,876</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>1,308,000</td> <td>313,539</td> <td>849,200</td> <td>0</td> <td>145,261</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,180,000</td> <td>522,563</td> <td>1,415,300</td> <td>0</td> <td>242,137</td> </tr> </tbody> </table>						年度	事業費	財 源 内 訳				国庫支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	24	872,000	209,024	566,100	0	96,876	25	1,308,000	313,539	849,200	0	145,261	計	2,180,000	522,563	1,415,300	0	242,137
年度	事業費	財 源 内 訳																															
		国庫支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源																												
24	872,000	209,024	566,100	0	96,876																												
25	1,308,000	313,539	849,200	0	145,261																												
計	2,180,000	522,563	1,415,300	0	242,137																												

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 空調整備事業				予算額	502,136
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課				〔財源内訳〕	
予算書P.171	10款 教育費	2項 小学校費	3目 学校建設費	- 一般財源	502,136
<事業の目的・内容> 普通教室及び特別教室に空調機を設置することにより、より良い学習環境の確保に努めます。				前年度予算額	502,004
				増減	132
<主な事業> 1 リース料の支払い 489,761 2 保守管理 3,375 委託契約により、空調機のフィルター清掃を行う。 3 空調機の追加設置 9,000 年度当初、学級増により使用することとなった空調機未設置の教室に設置する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	中学校管理運営事業（教職員課）			予算額	164,466
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔財源内訳〕	
予算書P.173	10款 教育費	3項 中学校費	1目 学校管理費	22款 諸収入	812
<事業の目的・内容> 各学校、学級における教育活動の停滞を防ぎ、適正な学校運営を確保するとともに一人ひとりに応じたきめ細かい教育を実施します。				- 一般財源	163,654
				前年度予算額	161,455
				増減	3,011
<主な事業> 1 少人数指導等支援員の配置 少人数指導を含めた学習支援・生活支援のため、全中学校に、少人数指導等支援員を配置する。 2 学校図書館司書の配置 図書館教育の充実を図るため、全中学校に専任の司書を配置する。 3 非常勤講師の配置 初任者指導や免許教科外担任解消のために非常勤講師を配置する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業（教育総務課）			予算額	81,396
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔財源内訳〕	
予算書P.173	10款 教育費	3項 中学校費	1目 学校管理費	- 一般財源	81,396
<事業の目的・内容> 用務担当職員が定年退職した場合、再任用職員を配置してもなお欠員が生じた学校について、用務業務を民間に委託します。				前年度予算額	85,677
				増減	4,281
<主な事業> 1 中学校用務業務の委託化 [委託校数] 35校(既存) + 1校(新規) - 2校(委託中止) = 34校(合計)					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業（学校施設課）			予算額	238,643
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔財源内訳〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	1目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	571
<事業の目的・内容> 中学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕及び点検等の維持管理業務を実施します。				- 一般財源	238,072
				前年度予算額	244,227
				増減	5,584
<主な事業> 1 施設修繕 116,500 老朽化した学校施設の計画的な修繕及び破損、不具合等が生じた箇所の緊急的な修繕を行う。					
2 施設保守管理委託 67,128 学校施設の維持管理上必要な点検・管理等の業務委託を行う。					
3 緑のカーテン事業 苗、ネット等を購入し、緑のカーテン事業を市立中学校全校で実施する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	各教科教材等整備事業			予算額	139,165
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	2目 教育振興費	- 一般財源	139,165
<事業の目的・内容> 市立全中学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を購入します。				前年度予算額	139,165
				増減	0
<主な事業> 1 教材等の購入 中学校が必要とする各教科教材等(消耗品、備品)を購入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 教育扶助事業				予算額	185,776
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/学事課				〔財源内訳〕	
予算書 P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	2目 教育振興費	16款 国庫支出金	4,764
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる学齢生徒や被災した学齢生徒の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施に資するものです。				17款 県支出金	1,035
				- 一般財源	179,977
				前年度予算額	180,302
				増減	5,474
<主な事業>					
1 就学援助費の支給				185,776	
区分		対象	支給額		
学用品費等		1年生	23,880円		
		2、3年生	26,050円		
新入学用品費		1年生	22,900円		
修学旅行費		実施学年	実費		
通学費		特別支援学級通学者	実費		
学校給食費と医療費については、健康教育課が所管する事業において援助する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 各校営繕事業				予算額	435,423
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課				〔財源内訳〕	
予算書 P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	3目 学校建設費	16款 国庫支出金	59,990
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、中学校の老朽化した校舎・体育館・プール等の改修をはじめ、校庭芝生化、太陽光発電設備等の工事を行います。				22款 諸収入	144
				23款 市債	236,300
				- 一般財源	138,989
				前年度予算額	472,856
				増減	37,433
<主な事業>					
1 大規模改修		186,666	4 耐震化に係る校舎改修等		
校舎の屋上防水、外壁塗装工事及び体育館の外部改修等を実施する。			補強工事による耐震化が困難な大宮南中学校の特別教室棟について、既存校舎に機能を移転するとともに、当該建物を解体する。		
2 校庭芝生化整備			5 三橋中学校プール改修		
サッカースタジアムの廃棄芝を利用して、磐田方式により慈恩寺中学校に芝生を整備する。			東日本大震災により損壊した三橋中学校プールの復旧工事を実施する。		
3 太陽光発電設備設置			6 学校体育館避難場所機能整備		
中学校2校に太陽光発電設備を設置する。			災害時に避難場所となる学校体育館の非構造部材の耐震化及びバリアフリー化に向けた設計を実施する。		
[整備校]					
指扇中学校・与野東中学校					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 耐震補強事業				予算額	4,026
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課				〔財源内訳〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	3目 学校建設費	22款 諸収入	144
<事業の目的・内容> 耐震性の確保が必要とされる中学校校舎・体育館について、耐震補強工事を実施します。				- 一般財源	3,882
				前年度予算額	46,582
				増減	42,556
<主な事業> 1 端末移設修繕 耐震補強工事に伴い、必要となる各種端末の移設を行う。					
2 事業スケジュール 平成24年度 補強工事実施(校舎12棟・体育館1棟) 補強工事13棟は平成23年度2月補正予算にて対応。					
[参考] 全ての市立中学校校舎、体育館の耐震化完了予定。 総工事数(平成24年度工事実施予定数含む。) 中学校校舎108棟(43校)、体育館19棟(19校)					
					
				耐震化が図られた校舎[城北中学校]	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 中学校校舎増改築事業				予算額	198,800
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課				〔財源内訳〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	3目 学校建設費	16款 国庫支出金	14,944
<事業の目的・内容> 大宮東中学校体育館の老朽化に伴う改修や機能の充実を図るために増築工事を行います。 また、与野西中学校特別教室棟の改築工事後の復旧修繕を行い、良好な教育環境を整備します。				23款 市債	135,700
				- 一般財源	48,156
				前年度予算額	420,479
				増減	221,679
<主な事業> 1 大宮東中学校体育館増築工事 体育館の増築工事を実施し、ステージ及びみんなのトイレ等を整備する。					
2 与野西中学校校舎改築工事後の復旧修繕 舗装やバスケットコート等の復旧修繕を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	空調整備事業			予算額	214,017
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔財源内訳〕	
予算書P.173	10款 教育費	3項 中学校費	3目 学校建設費	- 一般財源	214,017
<事業の目的・内容> 普通教室及び特別教室に空調機を設置することにより、より良い学習環境の確保に努めます。				前年度予算額	214,006
				増減	11
<主な事業> 1 リース料の支払い 206,756 2 保守管理 1,261 委託契約により、空調機のフィルター清掃を行う。 3 空調機の追加設置 6,000 年度当初、学級増により使用することとなった空調機未設置の教室に設置する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	用地先行取得事業特別会計繰出金(学校施設課)			予算額	41,862
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔財源内訳〕	
予算書P.173	10款 教育費	3項 中学校費	3目 学校建設費	- 一般財源	41,862
<事業の目的・内容> 公共用地取得に伴う償還金について、一般会計から繰出しを行います。				前年度予算額	0
				増減	皆増
<主な事業> 1 用地先行取得事業特別会計への繰出し (1) 借入金利子					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	高等学校管理運営事業(教育総務課)			予算額	128
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔財源内訳〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	- 一般財源	128
<事業の目的・内容> 高等学校の用務を担当する職員の人事管理に関する経費です。				前年度予算額	131
				増減	3
<主な事業> 1 学校技能職員(用務・校務担当)の被服貸与品の購入					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	高等学校管理運営事業(学事課)			予算額	336
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔財源内訳〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	- 一般財源	336
<事業の目的・内容> 市立高等学校4校の入学料等の口座振替管理を行うものです。				前年度予算額	354
				増減	18
<主な事業> 1 市立高等学校4校の入学料等の口座振替管理 (1) 口座振替事務にかかる印刷製本 (2) 口座振替手数料の支払い					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	高等学校管理運営事業(教職員課)			予算額	38,178
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔財源内訳〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	22款 諸収入	224
<事業の目的・内容> 市立高等学校4校の生徒を対象に、各校の特色を生かしつつ、生徒の興味・関心・能力に応じた学習を行うため、非常勤講師等を配置します。				- 一般財源	37,954
				前年度予算額	38,417
				増減	239
<主な事業> 1 非常勤講師の配置 少人数授業により、基礎・基本の確実な定着を図るとともに、希望制の習熟度別授業、生徒一人ひとりの興味・関心に応じた選択科目の幅の拡大、きめ細かな指導を展開する。 2 嘱託講師の配置 嘱託講師を配置し、その専門的指導により、部活動等の一層の充実と振興を図る。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	高等学校管理運営事業(浦和高等学校)			予算額	58,336
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	1,990
<事業の目的・内容> 浦和高等学校の管理運営に係る事業で、学校運営を円滑に遂行し、教育効果の向上に資するための事業を行います。				22款 諸収入	842
				- 一般財源	55,504
				前年度予算額	46,272
				増減	12,064
<主な事業> 1 学校の管理運営 58,336 学校の管理運営に必要な消耗品費、光熱水費等を支払う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	高等学校管理運営事業（浦和南高等学校）			予算額	50,556
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和南高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	7,192
<事業の目的・内容> 浦和南高等学校の管理運営に係る事業で、学校運営を円滑に遂行し、教育効果の向上に資するための事業を行います。				22款 諸収入	771
				- 一般財源	42,593
				前年度予算額	43,629
				増減	6,927
<主な事業>					
1 学校の管理運営 50,556 学校の管理運営に必要な消耗品費、光熱水費等を支払う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	高等学校管理運営事業（大宮北高等学校）			予算額	55,253
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮北高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	5,577
<事業の目的・内容> 大宮北高等学校の管理運営に係る事業で、学校運営を円滑に遂行し、教育効果の向上に資するための事業を行います。				22款 諸収入	307
				- 一般財源	49,369
				前年度予算額	57,814
				増減	2,561
<主な事業>					
1 学校の管理運営 55,253 学校の管理運営に必要な消耗品費、光熱水費等を支払う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	高等学校管理運営事業(大宮西高等学校)			予算額	61,493
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮西高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	1,585
<事業の目的・内容> 大宮西高等学校の管理運営に係る事業で、学校運営を円滑に遂行し、教育効果の向上に資するための事業を行います。				22款 諸収入	895
				- 一般財源	59,013
				前年度予算額	64,668
				増減	3,175
<主な事業> 1 学校の管理運営 61,493 学校の管理運営に必要な消耗品費、光熱水費等を支払う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業(教育総務課)			予算額	9,324
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔財源内訳〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	1目 学校管理費	- 一般財源	9,324
<事業の目的・内容> 用務担当職員が定年退職した場合、再任用職員を配置してもなお欠員が生じた学校について、用務業務を民間に委託します。				前年度予算額	9,473
				増減	149
<主な事業> 1 市立高等学校(4校)用務業務の委託化					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業（学校施設課）			予算額	280
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔財源内訳〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	- 一般財源	280
<事業の目的・内容> 高等学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕及び点検等の維持管理業務を実施します。				前年度予算額	0
				増減	皆増
<主な事業> 1 緑のカーテン事業 苗、ネット等を購入し、緑のカーテン事業を市立高等学校全校で実施する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業（浦和高等学校）			予算額	22,817
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	10,028
<事業の目的・内容> 浦和高等学校の施設設備の維持管理に必要な事業で、学校施設の維持管理及び設備の拡充を目的として、学習の向上を側面から支援します。				- 一般財源	12,789
				前年度予算額	23,084
				増減	267
<主な事業> 1 学校施設の維持管理 22,817 学校の維持管理に必要な修繕料・委託料及び土地賃借料を支払う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業（浦和南高等学校）			予算額	5,119
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和南高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	4,640
<事業の目的・内容> 浦和南高等学校の施設設備の維持管理に必要な事業で、学校施設の維持管理及び設備の拡充を目的として、学習の向上を側面から支援します。				- 一般財源	479
				前年度予算額	7,475
				増減	2,356
<主な事業>					
1 学校施設の維持管理 5,119 学校の維持管理に必要な修繕料、委託料等を支払う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業（大宮北高等学校）			予算額	6,026
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮北高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	5,559
<事業の目的・内容> 大宮北高等学校の施設設備の維持管理に必要な事業で、学校施設の維持管理及び設備の拡充を目的として、学習の向上を側面から支援します。				- 一般財源	467
				前年度予算額	6,095
				増減	69
<主な事業>					
1 学校施設の維持管理 6,026 学校の維持管理に必要な修繕料・委託料等を支払う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業（大宮西高等学校）			予算額	28,877
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮西高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	8,228
<事業の目的・内容> 大宮西高等学校の施設設備の維持管理に必要な事業で、学校施設の維持管理及び設備の拡充を目的として、学習の向上を側面から支援します。				- 一般財源	20,649
				前年度予算額	14,609
				増減	14,268
<主な事業> 1 学校施設の維持管理 28,877 学校の維持管理に必要な修繕料・委託料等を支払う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	クラブ活動等推進事業（浦和高等学校）			予算額	1,300
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	- 一般財源	1,300
<事業の目的・内容> 浦和高等学校のクラブ活動の活性化と進展を図ることを目的とした事業で、備品等の購入によりクラブ活動の一層の活性化を図ります。				前年度予算額	1,300
				増減	0
<主な事業> 1 クラブ活動で使用する物品等の整備 1,300 クラブ活動で使用する備品等を購入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	クラブ活動等推進事業(浦和南高等学校)			予算額	1,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和南高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	- 一般財源	1,000
<事業の目的・内容> 浦和南高等学校のクラブ活動の活性化と進展を図ることを目的とした事業で、備品等の購入によりクラブ活動の一層の活性化を図ります。				前年度予算額	1,000
				増減	0
<主な事業> 1 クラブ活動で使用する物品等の整備 1,000 クラブ活動で使用する備品等を購入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	クラブ活動等推進事業(大宮北高等学校)			予算額	1,095
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮北高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	- 一般財源	1,095
<事業の目的・内容> 大宮北高等学校のクラブ活動の活性化と進展を図ることを目的とした事業で、備品等の購入によりクラブ活動の一層の活性化を図ります。				前年度予算額	1,038
				増減	57
<主な事業> 1 クラブ活動で使用する物品等の整備 1,095 クラブ活動で使用する備品等を購入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	クラブ活動等推進事業(大宮西高等学校)			予算額	800
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮西高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	- 一般財源	800
<事業の目的・内容> 大宮西高等学校のクラブ活動の活性化と進展を図ることを目的とした事業で、備品等の購入によりクラブ活動の一層の活性化を図ります。				前年度予算額	800
				増減	0
<主な事業> 1 クラブ活動で使用する物品等の整備 800 クラブ活動で使用する備品等を購入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	各教科教材整備事業(浦和高等学校)			予算額	2,696
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	- 一般財源	2,696
<事業の目的・内容> 浦和高等学校の各教科の教材及び学校図書館の図書の実を充実を図ることを目的とした事業で、教材や書籍を購入し、備品等の充実を図ります。				前年度予算額	2,696
				増減	0
<主な事業> 1 各教科の教材・図書館図書の整備 2,696 授業で使用する教材、図書館図書を購入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	各教科教材整備事業（浦和南高等学校）			予算額	2,743
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和南高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	- 一般財源	2,743
<事業の目的・内容> 浦和南高等学校の各教科の教材及び学校図書館の図書の実を充実を図ることを目的とした事業で、教材や書籍を購入し、備品等の充実を図ります。				前年度予算額 2,743	
				増減 0	
<主な事業> 1 各教科の教材・図書館図書の整備 2,743 授業で使用する教材、図書館図書を購入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	各教科教材整備事業（大宮北高等学校）			予算額	2,963
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮北高等学校			〔財源内訳〕	
予算書P.175	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	- 一般財源	2,963
<事業の目的・内容> 大宮北高等学校の各教科の教材及び学校図書館の図書の充実を図ることを目的とした事業で、教材や書籍を購入し、備品等の充実を図ります。				前年度予算額 3,020	
				増減 57	
<主な事業> 1 各教科の教材・図書館図書の整備 2,963 授業で使用する教材、図書館図書を購入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 各教科教材整備事業(大宮西高等学校)				予算額	2,100
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/大宮西高等学校				〔財源内訳〕	
予算書 P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	- 一般財源	2,100
<事業の目的・内容> 大宮西高等学校の各教科の教材及び学校図書館の図書の実を充実を図ることを目的とした事業で、教材や書籍を購入し、備品等の充実を図ります。				前年度予算額	2,100
				増減	0
<主な事業> 1 各教科の教材・図書館図書の整備 2,100 授業で使用する教材、図書館図書を購入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 耐震補強事業				予算額	74,658
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課				〔財源内訳〕	
予算書 P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	4目 学校建設費	16款 国庫支出金	13,384
<事業の目的・内容> 耐震性の確保が必要とされる高等学校校舎・体育館について、耐震補強工事を実施します。				23款 市債	49,800
				- 一般財源	11,474
<主な事業> 1 耐震補強工事 校舎3棟の耐震補強工事を実施する。 2 事業計画 平成24年度 補強工事(校舎3棟) [参考] 全ての市立高等学校校舎、体育館の耐震化完了予定。 総工事数(平成24年度工事实施予定数含む。) 高等学校校舎16棟(4校)、体育館1棟(1校)				前年度予算額	377,676
				増減	303,018
					
				耐震化が図られた校舎[大宮北高校]	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	幼稚園管理運営事業（教職員課）			予算額	40
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔財源内訳〕	
予算書P.177	10款 教育費	5項 幼稚園費	1目 幼稚園費	15款 使用料及び手数料	40
<事業の目的・内容> 市立幼稚園における教育活動の停滞を防ぎ、適正な園運営を確保するとともに一人ひとりに応じたきめ細かい教育を実施します。				前年度予算額 2,924 増減 2,884	
<主な事業> 1 幼稚園職員への旅費の支給 適正な園運営及び充実した教育活動を実施するため、幼稚園職員に対し必要な旅費を支給する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	幼稚園管理運営事業（指導1課）			予算額	917
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔財源内訳〕	
予算書P.177	10款 教育費	5項 幼稚園費	1目 幼稚園費	15款 使用料及び手数料	917
<事業の目的・内容> さいたま市立幼児教育センター附属幼稚園の運営及び3・4・5歳児を対象に、幼稚園教育要領に基づく保育を実施します。				前年度予算額 1,205 増減 288	
<主な事業> 1 さいたま市立幼児教育センター附属幼稚園の研究実践園としての運営 2 3・4・5歳児を対象にした、幼稚園教育要領に基づく保育の実施					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	幼稚園振興事業			予算額	4,079
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔財源内訳〕	
予算書P.177	10款 教育費	5項 幼稚園費	2目 幼稚園振興費	15款 使用料及び手数料	4,079
<事業の目的・内容> 保・幼・小の連携を図りながら、市内幼児教育の充実を図るための研修を実施するとともに、家庭における幼児教育の啓発を進めます。				前年度予算額 4,484 増減 405	
<主な事業> 1 幼児教育研修会の開催 幼稚園教育における発達段階に即応した指導のあり方及び小学校との連携等の研修会の開催 2 幼児教育相談 育児上の悩みや疑問について、個別的な相談事業の実施 3 幼児教育学級 3・4・5歳児とその保護者を対象にした、幼児教育学級の開設 4 幼児教育電話相談 子育てに関する電話相談の実施 5 幼児教育研究調査 家庭教育・幼稚園教育の総合的視点からの調査研究の実施					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	生涯学習推進事業			予算額	14,481
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課			〔財源内訳〕	
予算書P.177	10款 教育費	6項 社会教育費	1目 社会教育総務費	- 一般財源	14,481
<事業の目的・内容> 市民の学習への関心の高まりと価値観の多様化にこたえるため、だれもが「学べる・選べる・生かせる」生涯学習環境の整備を進め、市民一人ひとりが生きがいと潤いを感じられる生涯学習社会の実現を目指します。このため、生涯学習の振興に関する基盤整備を進めるとともに、市民のニーズに対応した学習機会の提供、生涯学習情報の収集・提供等を行います。				前年度予算額 13,716 増減 765	
<主な事業> 1 子育て講座事業 市立小中学校の保護者を対象に、家庭教育支援を目的とした子育て講座を開催する。 2 学習情報収集提供事業 市内の社会教育施設等で開催を予定している講座等の情報を掲載した生涯学習情報誌「まなベル」を発行する。 3 社会教育委員会議事業 社会教育法に基づき社会教育委員会議を開催し、社会教育行政への意見聴取や情報交換等を行う。 4 生涯学習市民意識調査事業 さいたま市生涯学習推進計画の改訂に向け、市民ニーズを把握するため、無作為抽出した市民を対象に生涯学習に関する意識調査を実施する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	人権教育推進事業			予算額	25,138
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課人権教育推進室			〔財源内訳〕	
予算書P.177	10款 教育費	6項 社会教育費	1目 社会教育総務費	15款 使用料及び手数料	1
<事業の目的・内容> 人権・同和問題の早期解決のため、市民の人権意識の高揚と同和問題の正しい理解を図るとともに、学校における人権教育の一層の推進を図るため、各種の人権教育推進事業を推進します。				22款 諸収入	53
				- 一般財源	25,084
				前年度予算額	26,547
				増減	1,409
<主な事業> 1 公民館人権に関する講座 市内公民館を会場にして、市民の人権意識の高揚を図ることを目的とした人権に関する講座を開催する。 2 人権教育集会所管理運営事業 人権意識の高揚と地域住民の交流を図ることを目的とした人権教育集会所の管理および主催事業などの運営を行う。 3 学校人権啓発事業 (1) 市立小中学校の児童生徒を対象に、人権意識の高揚を図るため、人権標語、作文を募集する。					
(2) 市立小学校を対象に、児童が花の種苗を植栽することで、生命の尊さや思いやりの心を体得することを目的とした人権の花運動を実施する。 (3) 市立学校での効果的な人権教育、啓発を図るための人権に関する資料、冊子を作成する。 4 人権教育研修事業 (1) 市立学校教職員(管理職、人権教育主任)を対象とした人権教育研修会を実施する。 (2) 市立小学校2校、中学校1校に対し、人権教育の研究を委嘱する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	文学活動推進事業			予算額	4,259
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課			〔財源内訳〕	
予算書P.177	10款 教育費	6項 社会教育費	1目 社会教育総務費	15款 使用料及び手数料	1
<事業の目的・内容> 歌壇に新風をもたらす歌人を表彰し、新人芸術家の発掘・支援を行うとともに、市民の文学活動を充実させるために、「現代短歌新人賞」を実施します。				- 一般財源	4,258
				前年度予算額	4,276
				増減	17
<主な事業> 1 第13回現代短歌新人賞の実施 全国の著名歌人等を対象としたアンケートを実施し、その結果を基に選考会を行い受賞者を1名決定する。 対象は、前年10月から当年9月までに刊行された、原則として第一歌集。 (1) 選考スケジュール ・平成24年12月上旬 選考会 ・平成25年3月 表彰式・特別講演					
[参考] 現代短歌新人賞過去実績(敬称略) 第1回(平成12年度) 梅内 美華子 第2回(平成13年度) 小守 有里 第3回(平成14年度) 渡 英子 第4回(平成15年度) 松本 典子 第5回(平成16年度) 河野 美砂子 第6回(平成17年度) 後藤 由紀恵 第7回(平成18年度) 松村 由利子 第8回(平成19年度) 小島 なお 第9回(平成20年度) 澤村 斉美 第10回(平成21年度) 浦河 奈々 第11回(平成22年度) 遠藤 由季 第12回(平成23年度) 柳澤 美晴					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	与野郷土資料館整備事業			予算額	399
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課			〔財源内訳〕	
予算書P.177	10款 教育費	6項 社会教育費	1目 社会教育総務費	- 一般財源	399
<事業の目的・内容> 既存施設を活用し、旧与野市にゆかりの深い資料を保存・展示するなど、事業の再構築を図ります。また、関係用地については、有効活用が図れるよう関係課と活用方法について検討していきます。				前年度予算額 1,300	
				増減 901	
<主な事業> 1 市有地管理業務 関係用地及び周辺の良い環境の保持、また、事故等を防止するため、除草や木柵の管理を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	与野郷土資料館整備基金積立金			予算額	823
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課			〔財源内訳〕	
予算書P.177	10款 教育費	6項 社会教育費	1目 社会教育総務費	18款 財産収入	823
<事業の目的・内容> (仮称)与野郷土資料館の整備費用に充当するために設置した「与野郷土資料館整備基金」へ、同基金運用利子及び土地貸付収入の積立を行います。				前年度予算額 950	
				増減 127	
<主な事業> 1 預金利子の積立を行う。 444 2 土地貸付料の積立を行う。 379 [参考] 基金残高額の推移 ・平成18年度末残高 143,885 ・平成19年度末残高 144,685 ・平成20年度末残高 145,666 ・平成21年度末残高 146,511 ・平成22年度末残高 147,126					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	地区公民館管理運営事業			予算額	446,144
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター			〔財源内訳〕	
予算書P. 179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	15款 使用料及び手数料	121
<事業の目的・内容> 拠点公民館(10館)及び地区公民館(48館)の施設の維持管理及び運営を行うとともに、公民館事業方針に基づき、時代に即応した生涯学習及び政令市にふさわしい事業を推進します。				22款 諸収入	4,737
				- 一般財源	441,286
				前年度予算額	475,594
				増減	29,450
<主な事業> 1 生涯学習事業の推進 地域のコミュニティづくりを推進するため、公民館文化祭等の実施、子育てサロンや子育てセミナー等の子育て支援事業、食育や環境に関する現代的課題をテーマとした事業等を実施する。 2 公民館施設の管理運営 公民館施設の清掃業務や各種保守点検業務等、施設の維持管理を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	生涯学習総合センター管理運営事業			予算額	389,555
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター			〔財源内訳〕	
予算書P. 179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	15款 使用料及び手数料	176
<事業の目的・内容> シーノ大宮センタープラザ内にある生涯学習総合センターの維持管理及び運営を行うとともに、公民館事業方針に基づき、時代に即応した生涯学習及び政令市にふさわしい事業を推進します。 また、公民館の事業の企画実施について意見を述べる公民館運営審議会の運営を行います。				22款 諸収入	4,098
				- 一般財源	385,281
				前年度予算額	396,708
				増減	7,153
<主な事業> 1 親の学習事業 1,144 親自身の学習を支援し、親同士の交流を図るため、平成24年度は、親の学習事業を実施するためのファシリテーターの養成及び全公民館で親の学習事業を実施する。  「親の学習」講座の様子					
2 市民大学運営事業 3,396 市民の高度で専門的かつ多様な学習ニーズに対応するため、内容を充実し魅力的な講座づくりを進めるとともに、多様な学習機会の場を提供するための市民大学を実施する。 3 シーノ大宮センタープラザ管理費負担金 100,062 シーノ大宮センタープラザ内の公共施設の維持管理に係る負担金。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	公民館耐震補強事業			予算額	150,906
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター			〔財源内訳〕	
予算書P.179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	16款 国庫支出金	23,222
<事業の目的・内容> 避難所等の機能を持つ地域拠点施設である公民館について、耐震診断、補強設計、補強工事を行うことで、来館者にとって安全・安心な施設環境を確保します。				23款 市債	101,600
				- 一般財源	26,084
				前年度予算額	33,917
				増減	116,989
<主な事業> 1 耐震補強工事 耐震補強診断において、要補強と診断された施設について耐震補強工事を行う。 [対象公民館] 指扇公民館・大宮中部公民館・岩槻城址公民館				[参考] ・事業実績 平成22年度 耐震補強工事実施館 (片柳公民館・大戸公民館・下落合公民館・上木崎公民館・三室公民館・美園公民館) 平成23年度 耐震補強工事実施館 (原山公民館)	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	公民館安心安全整備事業			予算額	41,907
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター			〔財源内訳〕	
予算書P.179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	23款 市債	28,300
<事業の目的・内容> バリアフリー化や屋上防水等の改修を行うことで、施設の長寿命化を図るとともに来館者にとって安全・安心な施設環境を整備します。				- 一般財源	13,607
				前年度予算額	70,977
				増減	29,070
<主な事業> 1 施設修繕 公民館の老朽化対策として、消防設備や受電設備の修繕を行う。(指扇公民館・大成公民館・岸町公民館・浦和南公民館・大東公民館) 2 LED照明の整備 岸町公民館のLED照明化に係る設計及び工事を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 (仮称)内野地区公民館整備事業				予算額	247,470
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター				〔財源内訳〕	
予算書P.179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	23款 市債	184,500
<事業の目的・内容> 地域のコミュニティ活動や生涯学習の拠点として、ひまわり特別支援学校東側用地に予定されている、ひまわり特別支援学校増築棟の建築計画にあわせて、西区内野地区に公民館を整備します。				- 一般財源	62,970
				前年度予算額	26,800
				増減	220,670
<主な事業>					
1 (仮称)内野地区公民館建設工事 平成26年度開館に向けて建設工事を行う。			2 (仮称)内野地区公民館家屋事前調査 (仮称)内野地区公民館建設工事に伴う家屋事前調査を行う。		
<継続費>					
年度	事業費	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
24	246,000	0	184,500	0	61,500
25	369,000	0	276,700	0	92,300
計	615,000	0	461,200	0	153,800

(仮称)内野地区公民館完成予想図



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 公民館移転改築等事業				予算額	327,621
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター				〔財源内訳〕	
予算書P.179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	23款 市債	218,200
<事業の目的・内容> 区画整理等の事業により、移転・改築が必要となった公民館について、施設の整備を行います。				- 一般財源	109,421
				前年度予算額	220,808
				増減	106,813
<主な事業>					
1 領家公民館建設工事 平成25年度開館に向けて建設工事を行う。			3 領家・尾間木公民館仮設建物リース料 本設建物が完成するまでの間、使用する仮設建物をリースにて整備する。		
<継続費>					
年度	事業費	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
23	194,000	0	145,500	0	48,500
24	291,000	0	218,200	0	72,800
計	485,000	0	363,700	0	121,300
2 領家公民館初度消耗品、備品の購入		12,300			

領家公民館完成予想図



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	文化財保護事業			予算額	85,878
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/文化財保護課			〔財源内訳〕	
予算書P. 179	10款 教育費	6項 社会教育費	3目 文化財保護費	15款 使用料及び手数料	25
<事業の目的・内容> さいたま市の貴重な文化・教育・歴史・観光資源である各種の文化財の保存・継承と活用を進め、市民文化の向上と市の個性・魅力の発信を図ります。				16款 国庫支出金	17,566
				18款 財産収入	30
				前年度予算額	91,925
				増減	6,047
<主な事業>					
1	国指定史跡見沼通船堀整備事業	10,437	4	馬場小室山遺跡整備事業	2,558
見沼通船堀の管理団体として、史跡の良好な管理や整備を実施する。			史跡の良好な管理を実施するとともに、保存管理計画の策定に向けた調査、検討を実施する。		
[参考]					
2	国指定特別天然記念物田島ヶ原サクラソウ自生地保存管理事業	12,050			
田島ヶ原サクラソウ自生地の所有者として、自生地の良好な管理を実施するとともに、普及啓発のための必要な事業を実施する。					
3	国指定史跡真福寺貝塚整備事業	4,224	見学者で賑わう見沼通船堀閘門開閉実演		
史跡の良好な管理や整備に向けた調査を実施する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	図書館管理運営事業			予算額	700,953
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課			〔財源内訳〕	
予算書P. 181	10款 教育費	6項 社会教育費	4目 図書館費	16款 国庫支出金	5,953
<事業の目的・内容> 中央図書館及び地区図書館(23館)の施設維持管理、運営を行います。				23款 市債	8,100
				- 一般財源	686,900
				前年度予算額	596,115
				増減	104,838
<主な事業>					
1	図書館施設維持管理及び運営	4 武蔵浦和図書館の供用開始			
中央図書館及び地区図書館の建物総合管理、各種保守点検業務等、施設の維持管理及び運営を行う。			武蔵浦和図書館の管理運営を行う。		
2	施設保全	5 図書館協議会の開催			
安心安全で利用しやすい図書館とするために、耐震補強工事のための実施設計や、施設修繕等を行う。			市民や識者の意見を聴くため、図書館協議会を年間3回開催して図書館運営の充実を図る。		
3	地区図書館業務委託化				
平成26年度までに地区図書館(10館)の業務を順次委託化し、効果的、効率的な図書館運営を行う。(平成24年度は5館)					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	図書館資料整備事業			予算額	190,653
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課			〔財源内訳〕	
予算書P.181	10款 教育費	6項 社会教育費	4目 図書館費	15款 使用料及び手数料	197
<事業の目的・内容> 市民からの多様化、高度化する幅広い要望に対応するため、情報発信の拠点として、資料や情報を計画的、積極的に収集し、提供します。				18款 財産収入	110
				22款 諸収入	2,102
				前年度予算額	216,436
				増減	25,783
<主な事業> 1 図書・新聞雑誌・CD等の資料購入 183,850 各図書館の特色を生かした効率的、計画的な資料収集を行う。					
2 データベースによる情報提供 6,803 法律、経済、経営等の各種データベースによる情報提供を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	図書館コンピュータシステム運用事業			予算額	238,353
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課			〔財源内訳〕	
予算書P.181	10款 教育費	6項 社会教育費	4目 図書館費	- 一般財源	238,353
<事業の目的・内容> 一元化したコンピュータシステムの運用を行い、それに伴う事業費の集約化を図り、コスト削減と有効な活用を図ります。				前年度予算額	221,381
				増減	16,972
<主な事業> 1 図書館コンピュータシステムの運用 235,579 市立図書館24館の利用者情報、資料情報、利用状況を管理するとともに、市民に資料検索機能、予約機能等のサービスを提供する。					
2 市民向けインターネットの運用 2,774 インターネットにより市民が情報にアクセスできる環境を整備し、課題解決に向けたサービスの充実を図る。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	視聴覚ライブラリー管理運営事業			予算額	1,209
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課			〔財源内訳〕	
予算書P.181	10款 教育費	6項 社会教育費	4目 図書館費	- 一般財源	1,209
<事業の目的・内容> 16ミリフィルム、ビデオなど視聴覚資料を収集整理し、視聴覚教材の貸出を行うとともに、映写会の開催や16ミリ映写技術講習会の開催等、視聴覚学習の機会を提供します。				前年度予算額 1,309	
				増減 100	
<主な事業> 1 視聴覚ライブラリー運営委員会の開催(3回) 286 2 16ミリ映写機操作技術講習会の開催(3回) 81 3 16ミリ映写機操作練習会の開催(1回) 6 4 DVDソフトの収集、教材目録作成 836					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	市立博物館管理運営事業			予算額	53,490
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館			〔財源内訳〕	
予算書P.181	10款 教育費	6項 社会教育費	5目 博物館費	15款 使用料及び手数料	2
<事業の目的・内容> さいたま市の歴史を概観する常設展示のほか、企画展・特別展・夏休み子ども博物館等を開催します。また、岩槻郷土資料館を保存活用し、県指定史跡岩槻藩遷喬館を保存公開します。これらを通じて、市民の文化的要求に応え、地域の歴史と文化について市民の理解を深めることを目的とします。				18款 財産収入	900
				22款 諸収入	270
				- 一般財源	52,318
				前年度予算額	51,197
				増減	2,293
<主な事業> 1 企画展・特別展等の開催 12,656 さいたま市の歴史について、常設展とは異なる視点でテーマを設定した企画展・特別展等を開催する。 2 市立博物館の非常用蓄電池の改修工事 市立博物館の電気設備の安全活用のため、老朽化した地下の非常用蓄電池設備の更新を行う。 3 市立博物館の屋上防水工事 市立博物館内への雨水漏水による展示物の水損を防ぐため、屋上の防水工事を行う。					
			[参考]		
				特別展関連講座「指扇の餅つき踊り実演」	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 浦和博物館管理運営事業				予算額	8,895
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/博物館				〔財源内訳〕	
予算書 P. 181	10款 教育費	6項 社会教育費	5目 博物館費	18款 財産収入	150
<事業の目的・内容> 地区の総合博物館として、常設展・特別展等の展示や教育普及活動、資料の収集・保存・調査等を行い、市民の文化的要求に応え、地域の歴史と文化について市民の理解を深めることを目的とします。				22款 諸収入	24
				- 一般財源	8,721
				前年度予算額	9,511
				増減	616
<主な事業> 1 特別展等の開催 1,476 [参考] 地域の歴史や文化について、特定のテーマを定めて市民に紹介する特別展等を開催する。					



特別展「日光御成道」(学芸員による展示解説)

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 民家園管理運営事業				予算額	9,673
局/部/課 教育委員会事務局/生涯学習部/博物館				〔財源内訳〕	
予算書 P. 181	10款 教育費	6項 社会教育費	5目 博物館費	15款 使用料及び手数料	410
<事業の目的・内容> さいたま市内に残る伝統的な古建築を公開し、あわせて民俗資料を収集・保存・展示し、市民文化の向上・発展、郷土意識の高揚を図ります。また、市民と協働し伝統文化の保存継承に努め、体験学習等を通し、くらしの工夫・リサイクル・環境問題等について考えます。				18款 財産収入	30
				22款 諸収入	20
				- 一般財源	9,213
				前年度予算額	9,589
				増減	84
<主な事業> 1 指定文化財建造物の管理 7,900 [参考] 指定文化財建造物の保存・管理を進め、貴重な文化遺産を後世に継承する。 2 指定文化財建造物の活用 建造物を体験学習の場として活用し、くらしの工夫や先人の知恵、リサイクルや環境等を考える学習を進める。 3 教育普及活動の実施 民家園及び周辺の環境を活かした見沼学習やもの作り講座、体験講座等を実施する。					



民家園体験学習風景

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	見沼くらしっく館管理運営事業			予算額	8,103		
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館			〔財源内訳〕			
予算書P. 181	10款 教育費	6項 社会教育費	5目 博物館費	15款 使用料及び手数料	2		
<事業の目的・内容> 市指定文化財「旧坂東家住宅」を活用し、「生きている民家」をテーマに、各種の講座・企画展等を行い、伝統文化の保存継承に努め、市民文化の向上発展と郷土意識の高揚を図ります。				18款 財産収入	50		
				22款 諸収入	58	- 一般財源	7,993
				前年度予算額	8,365		
				増減	262		
<主な事業>							
1 指定文化財建造物の管理			1,488	[参考]			
指定文化財建造物の保存・管理を進め、貴重な文化遺産を後世に継承する。							
2 民家を活かした行事							
古くから継承されている地域の年中行事を再現する。							
3 企画展示・講座等の開催							
民家や生活文化に根ざした展示を進め、地域にゆかりのある各種講座等を開催する。							

見沼くらしっく館季節の展示(正月飾り)

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	少年自然の家管理運営事業			予算額	100,729
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/館岩少年自然の家			〔財源内訳〕	
予算書P. 183	10款 教育費	6項 社会教育費	6目 少年自然の家費	15款 使用料及び手数料	684
<事業の目的・内容> 豊かな自然環境の中で児童・生徒の健全育成を図るための施設である館岩少年自然の家及び赤城少年自然の家を、維持管理するための事業です。				22款 諸収入	1,670
				- 一般財源	98,375
				前年度予算額	82,804
				増減	17,925
<主な事業>					
1 施設の維持管理、修繕及び除雪経費等			85,325	4 少年自然の家あり方の検討	11,550
館岩少年自然の家及び赤城少年自然の家の維持管理や修理や修繕、冬季の除雪等を円滑に進める。					
2 各種事務の運営			3,464	少年自然の家の施設現況、周辺環境などを含め、自然の教室の実施方法及び少年自然の家の統廃合について多角的に検討を行う。	
職員の各種研修、学校との協議、市役所本庁舎での会議等とおして、自然の教室の円滑な実施に努める。					
3 急病人が発生した際への対応			390		
近隣に医療機関が少ない施設環境のため、急病人が発生した場合には、職員が搬送に携わるほかに、医薬品を常備したり、タクシー利用に備える。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	少年自然の家野外活動事業			予算額	68,810	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/館岩少年自然の家			〔財源内訳〕		
予算書P. 183	10款 教育費	6項 社会教育費	6目 少年自然の家費	- 一般財源	68,810	
<事業の目的・内容> 学習指導要領に基づく自然体験活動の充実のため、都市部で生活する児童生徒が、この施設を活用した多岐にわたる野外活動を体験するものです。これにより自然への畏敬の念、集団の一員として他者を思いやる心、規律ある態度等を育て、社会性・協調性をはぐくむことができます。				前年度予算額		71,252
				増減		2,442
<主な事業>						
1	野外活動をサポートする人件費 「自然の教室」を円滑に進めるため「指導員」を配置して活動をサポートする。	4,228	4	自然の教室現地研修会の開催 「自然の教室」の引率を予定している小中学校の教員を対象とした現地での研修会を年6回実施する。	1,265	
2	少年自然の家の広報等 少年自然の家で行われる様々なプログラムの効果を広報するため、年1回の所報をはじめ、月1回の通信等を通じて発信する。	56	5	自然の教室バス輸送補助金 「自然の教室」に係る児童生徒のバス輸送費に対し一部を補助する。	62,505	
3	活動プログラムの充実や用具整備 「自然の教室」で行う様々な野外プログラムの活動用具の整備や、プログラムの充実に取り組む。	756				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	青少年宇宙科学館管理運営事業			予算額	204,937
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/青少年宇宙科学館			〔財源内訳〕	
予算書P. 185	10款 教育費	6項 社会教育費	7目 宇宙科学館費	15款 使用料及び手数料	11,487
<事業の目的・内容> 青少年の科学に対する関心を深め、科学教育の振興に寄与するとともに、未来社会に対応できる創造性豊かな青少年の育成を図るため、投影事業、普及事業、展示事業、青少年育成事業を行います。				22款 諸収入	1,241
				- 一般財源	
<主な事業> 1 プラネタリウム投影事業 (1) 市内小学校4年生、中学校3年生を対象とした学習番組投影 (2) 市内幼稚園、保育園を対象とした幼児番組投影 (3) 一般番組投影 2 普及事業 (1) サイエンスショー、天体観望会等 (2) スクールサポートサイエンス等 (3) 若田名誉館長杯コンテスト等 (4) 科学講演会、各種教室等の開催等				3 展示事業 (1) 常設展示 (2) 企画展(~) (3) 「宇宙の日」全国小・中学生作文絵画コンテスト作品展等	
				前年度予算額	
増減		6,121			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	宇宙劇場管理運営事業			予算額	165,899
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/青少年宇宙科学館			〔財源内訳〕	
予算書P.185	10款 教育費	6項 社会教育費	7目 宇宙科学館費	- 一般財源	165,899
<事業の目的・内容> 市民の科学知識の普及と文化活動の推進を図り、地域文化の向上に寄与するため、プラネタリウム投影及び大型映像の上映、会議室・研修室・ホールの貸し出し等の事業を行います。				前年度予算額	173,147
				増減	7,248
<主な事業> 1 プラネタリウム投影・大型映画上映事業 (1) 一般番組投影 (2) 学習番組投影(幼児番組投影含む) (3) 特別番組投影 2 会議室・研修室・ホール貸し出し事業 3 普及事業 (1) 天体観望会等 (2) 親子望遠鏡教室等 4 支援事業 日本宇宙少年団さいたま支部活動支援					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	美術館管理運営事業			予算額	166,473
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/うらわ美術館			〔財源内訳〕	
予算書P.185	10款 教育費	6項 社会教育費	8目 美術館費	15款 使用料及び手数料	8,690
<事業の目的・内容> 年間3回の企画展やコレクション展の展示事業、美術作品及び美術に関する資料の収集事業等、各種事業を行い、美術館の充実を図ります。				18款 財産収入	5,300
				20款 繰入金	2,000
				22款 諸収入	25
				23款 市債	79,200
				一般財源	71,258
				前年度予算額	87,831
				増減	78,642
<主な事業> 1 (仮題)野口久光展の開催 5,305 2 (仮題)プラティスラヴァ世界絵本原画展の開催 7,760 3 (仮題)オブジェについて展の開催 8,600 4 LED照明化の整備 展示室等の照明LED化工事を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 給食施設整備事業(学校施設課)				予算額 2,868,979							
局/部/課 教育委員会事務局/管理部/学校施設課				〔財源内訳〕							
予算書 P. 187		10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費		16款 国庫支出金 60,396					
<事業の目的・内容> 各学校(地域)の特色を生かした給食の実施及び給食を活用したきめ細かい食の指導を充実させることを目的に、学校給食センターから給食の提供を受けている学校に単独校調理場(学校給食室)を整備します。				22款 諸収入 1,232		23款 市債 2,511,500					
				- 一般財源 295,851		前年度予算額 857,870		増減 2,011,109			
<主な事業> 1 給食室建設工事 2,742,920 (2) 東岩槻小学校、城北小学校、西原小学校、河合小学校及び中学校の給食室建設工事を行う。 (1) 上里小学校、岩槻中学校				<継続費> 年度 事業費 財源内訳 国庫支出金 地方債 その他 一般財源							
年度	事業費	国庫支出金	地方債	その他	一般財源	24	2,550,320	55,566	2,369,600	0	125,154
23	770,400	19,306	567,800	0	183,294	25	637,580	13,888	592,200	0	31,492
24	192,600	4,830	141,900	0	45,870	計	3,187,900	69,454	2,961,800	0	156,646
計	963,000	24,136	709,700	0	229,164	2 実施設計 77,000		城南小学校外4校の給食室建設工事に係る実施設計を行う。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 給食施設整備事業(健康教育課)				予算額 14,900			
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課				〔財源内訳〕			
予算書 P. 187		10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費		- 一般財源 14,900	
<事業の目的・内容> 単独校調理場(学校給食室)の整備に伴い、学校給食提供開始に向け必要となる消耗品、備品の購入を行います。				前年度予算額 15,100		増減 200	
				<主な事業> 1 学校給食提供開始に向けた消耗品、備品の購入 平成24年度中に給食室が完成する予定の上里小学校及び岩槻中学校について、給食提供開始に向け必要となる消耗品、備品の購入を行う。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	教職員健康診断事業			予算額	38,369
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔財源内訳〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	- 一般財源	38,369
<事業の目的・内容> 教職員の健康の維持と疾病の早期発見を図るため、教職員の健康診断を行います。				前年度予算額 43,074	
				増減 4,705	
<主な事業> 1 教職員に対する健康診断 ・学校保健安全法に基づく定期健康診断 ・養護教諭等を対象としたB型肝炎予防接種 ・PC等を平常利用する教職員を対象としたVDT業務特殊健康診断 ・養護学校の教職員を対象とした重症心身障害者等介護従事者特殊健康診断 ・胃検診 ・教員採用前健康診断 ・有機溶剤・特定化学物質取扱者健康診断等					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	学校給食管理運営事業			予算額	2,653,727
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔財源内訳〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	- 一般財源	2,653,727
<事業の目的・内容> 安全で衛生的な学校給食が提供できるよう、単独校調理場(学校給食室)施設・設備の維持管理を適正に行うとともに、各学校における運営面の充実を図ります。また、さいたま市行財政改革推進プラン2010に基き小学校給食調理業務の委託化も推進しています。				前年度予算額 2,549,140	
				増減 104,587	
<主な事業> 1 施設・設備の維持管理 117,450 単独校調理場(学校給食室)の消毒・清掃や、調理機器の保守点検などを実施するとともに、それら施設・設備に不具合が生じた際は、給食の提供に支障の出ないように速やかに修繕を行う。 2 学校給食の運営 2,536,277 給食調理員の細菌検査の実施や、日々の給食の提供に必要なとなる消耗品・備品等の購入及び調理業務に関する委託化の推進などを行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	準要保護児童生徒給食援助事業			予算額	413,000
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔財源内訳〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	17款 県支出金	4,503
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる学齢児童生徒や被災した学齢児童生徒の保護者に対し、学校給食費を援助し、義務教育の円滑な実施に資するものです。				- 一般財源	408,497
				前年度予算額	383,500
				増減	29,500
<主な事業> 1 給食扶助費の支給 就学援助制度の認定を受けた世帯の児童生徒の学校給食費を、本人に代わり通学する小・中学校の校長に対して支給する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	学校保健事業			予算額	60,952
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔財源内訳〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	- 一般財源	60,952
<事業の目的・内容> 児童生徒が健康で有意義な学校生活を送ることが出来るように、学校保健安全法に基づき、水質検査等の環境検査の実施や保健室の円滑な管理・運営を行います。				前年度予算額	72,210
				増減	11,258
<主な事業> 1 学校環境衛生検査の実施 11,029 学校薬剤師等と連携を図り、学校保健安全法に基づく飲料水水質検査、プール水水質検査、ホルムアルデヒド等揮発性有機化合物検査、ダニ又はダニアレルゲン検査等を実施する。 2 学校保健室の管理運営 45,283 児童生徒が安心して学校生活を送るために保健室等にAED・各種医薬材料・備品等を整備する。 3 学校保健会の運営 4,640 医師会等関係機関と連携を図り、学校教育における保健衛生の研究や普及発展の実施を図る。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	健康教育指導事業			予算額	144,239
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔財源内訳〕	
予算書P.187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	16款 国庫支出金	820
<事業の目的・内容> 学校健康教育の普及、充実及び学校保健・学校安全・学校給食関係教職員への研修と指導を行います。				- 一般財源	143,419
				前年度予算額	168,530
				増減	24,291
<主な事業> 1 健康教育関係教職員への研修の実施 4,757 養護教諭や栄養教諭・学校栄養職員をはじめとした関係職員の研修を企画・運営する。					
2 学校歯科保健の推進 2,652 8020歯の健康教室や歯科巡回指導、各種コンクールを実施する。					
3 学校における食育の推進 6,524 学校給食における県内地場産物の活用を推進するとともに、地元シェフによる学校給食や学校教育ファームを実施する。					
4 学校安全ネットワークの推進・拡充 124,029 学校警備員の半日配置を継続しながら、多くの人の目で子どもを見守る学校安全ネットワーク体制を推進・拡充する。					
5 健康教育啓発事業 277 児童・生徒の健康課題について、教職員、保護者、地域に向けて啓発し、学校健康教育を推進していく。					
6 防災教育推進事業 6,000 児童生徒や教職員等が災害時に適切な行動が取れるよう、防災教育などの充実を図る。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	児童生徒健康診断事業			予算額	474,651
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔財源内訳〕	
予算書P.187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	- 一般財源	474,651
<事業の目的・内容> 学校に学校医等を設置し、各種健康診断等を実施することにより児童生徒の健康状況を的確に把握し、保護者との連携を深めながら健康相談や早期治療の指示等を迅速に行い、児童生徒が心身ともに健康的な学校生活が送れるように努めます。				前年度予算額	473,427
				増減	1,224
<主な事業> 1 学校医等の委嘱 315,300 学校保健安全法に基づき医師会、歯科医師会、薬剤師会等、関係機関と連携を図り各学校に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を配置する。					
2 各種健康診断等の実施 159,351 児童生徒の健康状況を的確に把握し、心身共に健康的な学校生活が送れるよう市立学校の児童・生徒を対象に学校保健安全法に基づく各種健康診断等を実施する。 また、翌年に小学校に入学する児童に対し就学時健康診断を実施する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	要保護準要保護児童生徒医療援助事業			予算額	6,346
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔財源内訳〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	16款 国庫支出金	540
<事業の目的・内容> 経済的理由で、政令に定められた疾病治療に対する医療費を支出することが困難な要保護及び準要保護児童生徒の保護者に対し、学校教育法及び学校保健安全法に基づき医療費を援助します。				- 一般財源	5,806
				前年度予算額	7,750
				増減	1,404
<主な事業> 1 医療費の援助 就学援助制度の認定を受けた家庭の児童生徒において政令で規定されている特定の疾病の治療の際に医療券を発行し医療費を援助する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	学校災害救済制度事業			予算額	106,270
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔財源内訳〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	14款 分担金及び負担金	47,390
<事業の目的・内容> 学校の管理下で災害が発生した場合に、独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度による医療費等の請求手続きを行います。また、さいたま市独自の学校災害救済給付金制度により被災者の救済を図ります。				20款 繰入金	3,000
				22款 諸収入	1,007
				- 一般財源	54,873
				前年度予算額	106,706
				増減	436
<主な事業> 1 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度 101,819 学校管理下における事故により児童生徒が負傷、疾病等をした場合に保護者の負担を軽減するため医療費、障害見舞金等の給付金の手続きを行う。 2 学校災害救済制度 4,451 上記の日本スポーツ振興センター災害共済給付制度を補完するため、本制度により歯牙特別見舞金等の給付を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	学校災害救済基金積立金			予算額	300	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育課/健康教育課			〔財源内訳〕		
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	18款 財産収入	300	
<事業の目的・内容> さいたま市学校災害救済基金に対して、積み立てを行います。				前年度予算額		315
				増減		15
<主な事業>						
1 さいたま市学校災害救済基金への積立 さいたま市学校災害救済基金を金融機関に預け入れし、 ていることにより生じた預金利子について、同基金に積 み立てを行う。						
[参考]						
基金残高の推移						
・平成18年度末残高 88,363,248円						
・平成19年度末残高 83,982,800円						
・平成20年度末残高 82,550,705円						
・平成21年度末残高 81,694,136円						
・平成22年度末残高 79,516,428円						

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	与野本町学校給食センター管理運営事業			予算額	85,396	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育課/与野本町学校給食センター			〔財源内訳〕		
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	3目 学校給食センター費	15款 使用料及び手数料	6	
<事業の目的・内容> 施設の維持管理を行うとともに、学校教育の一環として学校給食を西区内の栄 小学校と岩槻区内の小・中学校5校に提供します。				22款 諸収入	148	
				- 一般財源	85,242	
<主な事業>				前年度予算額		80,686
				増減		4,710
1 献立委員会等の各委員会の開催 献立委員会、学校給食用物資選定委員会を開催し、献 立作成や学校給食用物資の精選を行う。						
2 学校給食の提供と衛生管理の徹底 小・中学校6校に安全で安心な学校給食を提供するた めに、食品管理と衛生管理を行う。						
3 施設・設備の維持管理 施設を稼動するために必要な施設・設備の修繕等によ り維持管理を行う。						
4 研修会等への職員派遣 学校給食の充実を図るため、職員を研修会等へ派遣し 最新の知識を習得し技術の向上を図る。						

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	岩槻学校給食センター管理運営事業			予算額	84,174
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/岩槻学校給食センター			〔財源内訳〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	3目 学校給食センター費	15款 使用料及び手数料	12
<事業の目的・内容> 施設の維持管理を行うとともに、学校教育の一環として学校給食を岩槻区内の小・中学校に提供します。				22款 諸収入	154
				- 一般会計	84,008
				前年度予算額	100,792
				増減	16,618
<主な事業> 1 献立委員会等の各委員会の開催 献立委員会、学校給食用物資選定委員会を開催し、献立作成や学校給食用物資の精選を行う。					
4 研修会等への職員派遣 学校給食の充実を図るため、職員を研修会等へ派遣し最新の知識を習得し技術の向上を図る。					
2 学校給食の提供と衛生管理の徹底 岩槻区内の小・中学校8校に安全で安心な学校給食を提供するために、食品管理と衛生管理を行う。					
3 施設・設備の維持管理 施設を稼動するために必要な施設・設備の修繕等の維持管理を行う。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	特別支援学校管理運営事業(教育財務課)			予算額	51,236
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	1目 学校管理費	- 一般財源	51,236
<事業の目的・内容> 特別支援学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持することを目的として、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品等の購入をはじめ、光熱水費の支払い、施設の修繕、機械警備等の業務委託などを行います。				前年度予算額	131,011
				増減	79,775
<主な事業> 1 消耗品・備品の購入 5,199					
2 光熱水費の支払い 23,613					
3 施設維持管理の業務委託 清掃・空調機械運転管理等の施設維持管理を業務委託する。					
4 機械警備の業務委託 休日、夜間の機械警備を業務委託する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	特別支援学校管理運営事業（指導2課）			予算額	74,246
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			〔財源内訳〕	
予算書P.189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	1目 学校管理費	- 一般財源	74,246
<事業の目的・内容> 市立特別支援学校における支援及び教育環境の充実を図るため、児童生徒の通学バスの運行と給食調理等の委託を行います。				前年度予算額 39,774	
				増減 34,472	
<主な事業> 1 通園通学バス運行業務 33,979 ひまわり特別支援学校の児童生徒のために、通園通学バスを運行する。					
2 さくら草特別支援学校スクールバス運行業務 34,230 さくら草特別支援学校の児童生徒のために、スクールバスを運行する。					
3 給食調理業務 4,997 ひまわり特別支援学校の児童生徒のために、給食調理業務を実施する。					
4 さくら草特別支援学校医療的ケア指導医派遣 480 さくら草特別支援学校の児童生徒の医療的ケアを実施するため、指導医をさくら草特別支援学校へ月1回派遣し、指導助言を受ける。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業（教育総務課）			予算額	2,357
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔財源内訳〕	
予算書P.189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	1目 学校管理費	- 一般財源	2,357
<事業の目的・内容> 用務担当職員が定年退職した場合、再任用職員を配置してもなお欠員が生じた学校について、用務業務を民間に委託します。				前年度予算額 0	
				増減 皆増	
<主な事業> 1 特別支援学校用務業務の委託化 [委託校数] 1校(さくら草特別支援学校)					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	施設等維持管理事業（学校施設課）			予算額	11,328
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔財源内訳〕	
予算書P. 189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	1目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	14
<事業の目的・内容> 特別支援学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕及び点検等の維持管理業務を実施します。				- 一般財源	11,314
				前年度予算額	5,212
				増減	6,116
<主な事業> 1 施設修繕 2,950 老朽化した学校施設の計画的な修繕及び破損、不具合等が生じた箇所の緊急的な修繕等を行う。					
2 施設保守管理委託 4,683 学校施設の維持管理上必要な点検・管理等の業務委託を行う。					
3 緑のカーテン事業 苗、ネット等を購入し、緑のカーテン事業を特別支援学校2校で実施する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	特別支援学校教科教材整備事業			予算額	2,669
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔財源内訳〕	
予算書P. 189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	2目 教育振興費	- 一般財源	2,669
<事業の目的・内容> 特別支援学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を購入します。				前年度予算額	1,400
				増減	1,269
<主な事業> 1 教材等の購入 特別支援学校が必要とする各教科教材等(消耗品・備品)を購入する。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 特別支援学校新設校建設事業				予算額	8,000	
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導2課				〔財源内訳〕		
予算書P.189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	3目 学校建設費	- 一般財源	8,000	
<事業の目的・内容> 平成24年4月、さいたま市緑区大字三室に肢体不自由のある児童生徒のための「さくら草特別支援学校」を開校し、特別支援教育の充実に努めます。				前年度予算額	836,788	
				増減	828,788	
<主な事業> 1 建設に伴う家屋事後調査 さくら草特別支援学校建設工事に伴う周辺の家屋事後調査を行う。建設工事の施工に起因する地盤変動により生じた建物・工作物について、事後調査を行い、事前調査との比較・検証をする。						
				完成予想図		

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 特別支援学校校舎増改築事業				予算額	50,000
局/部/課 教育委員会事務局/学校教育部/指導2課				〔財源内訳〕	
予算書P.189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	3目 学校建設費	23款 市債	37,500
<事業の目的・内容> 肢体不自由のある児童生徒のための「ひまわり特別支援学校」(平成24年4月1日から市立養護学校が校名変更)の教育環境を整備し、指導の充実に図るため、ひまわり特別支援学校の校舎の増築を行います。				- 一般財源	12,500
				前年度予算額	17,790
				増減	32,210
<主な事業> 1 特別支援学校校舎増築の実施設計業務 ひまわり特別支援学校の教室不足解消と施設の改善のために校舎増築棟の実施設計を行う。 (1) 事業計画予定 <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度 基本設計 ・平成24年度 実施設計 ・平成25～26年度 建設工事、道路付替え工事 ・平成27年度 使用開始 					